

「日医標準レセプトソフト」

ORCA Project

# システムパッケージリリース情報

Version 3.1.0

平成18年7月28日

社団法人日本医師会

## 注意事項

## (1) 請求書兼領収書プログラムのカスタマイズについて (当該バージョンより)

<p>医科診療報酬点数表の各部別による領収書を作成するため変更をしました。これによる請求書兼領収書プログラムの修正情報があります。</p>	<p>請求書兼領収書プログラムのカスタマイズを実施されている場合は、必ず見直しを行い動作検証を行ってください。 「ユーザカスタマイズ留意事項」の「請求書兼領収書の変更について」を参照してください。</p>
---	--

## (2) 処方せんプログラムのカスタマイズについて (バージョン3.0.0より)

<p>後発医薬品のある先発医薬品であるかをチェックするため点数マスタの後発区分を変更します。これによる処方せんプログラムの修正情報があります。</p>	<p>処方せんプログラムのカスタマイズを実施されている場合は、必ず見直しを行い動作検証を行ってください。 「ユーザカスタマイズ留意事項」の「後発医薬品区分の変更について」を参照してください。</p>
---	---

## (3) プログラムのカスタマイズにおけるMONFUNC、DBCLOSECURSOR対応について

<p>メモリ使用量削減のためデータベースアクセス方法の見直しを行っています。また、今後PostgreSQLのバージョンが上がると明示的にOPENしたカーソルのCLOSE処理をしないとアプリケーションが停止することがあります。よって、プログラムのカスタマイズを行っている場合は必ず見直しを行い動作検証を行ってください。</p>	<p>「ユーザカスタマイズ留意事項」の「データベースアクセス関数MONFUNC」対応について」を参照してください。</p>
--	---

## (4) 処理時間について

<p>パッケージアップグレードによりテーブルの構造変更を行います。変更を行うテーブル数も多いうえに対象のテーブルに格納されている行数が多い場合は、マシンの性能(スペック)にもよりますがかなり処理時間がかかると予想されますのでバージョンアップの計画を立てて行うようにしてください。 お昼の休憩時間等にパッケージアップグレードを行うということは避けていただいた方が無難です。業務に支障をきたさない時間帯に余裕をもって行ってください。</p>	
--	--

## パッケージファイルについて

jma-receipt\_3.1.0-1+0jma1\_i386.deb (無床診療所版)  
jma-receipt-hosp\_3.1.0-1+0jma1\_i386.deb (入院版)

## データベース構造変更処理

### 1. テーブルスキーマの追加、変更

- (1) 収納テーブルを変更しました。
- (2) 収納 (プレビュー) テーブルを変更しました。
- (3) 収納合計テーブルを変更しました。
- (4) 収納合計 (プレビュー) テーブルを変更しました。

### 2. テーブルデータの追加、変更

- (1) 点数マスタに実日数減算マスタを追加しました。
- (2) 点数マスタの診療種別区分を見直しました。
- (3) 新規統計表を追加しましたのでパラメタの説明等を追加しました。
- (4) 適応病名マスタを整備しました (参考提供であり未整備の医薬品があります)。

## パッケージ依存関連

- (1) MONTSUQIのバージョンは以下のとおりです。  
panda-server (>= 1.2.6) 現時点での最新は1.2.7です。

## 再起動について

「日レセ」パッケージを更新するとアプリケーションは自動で再起動しますがサブプロセスが終了できずそのまま残る場合があります。  
パッケージ更新後、再起動をしていただくときれいな状態でアプリケーションが起動できます。

## テーブル構造変更の確認について

業務メニュー画面の「マスタ更新」を選択するとデータベースの構造バージョンを確認できます。

正常にアップグレード(インストール)が完了すると「構造ver(自)」及び「構造ver(ORCA)」の表示は次のようになります。

5-030100-1-20060727-2」(平成18年7月28日現在)

## パッケージアップグレードの前に

操作に先立って必ずバックアップをおこなってください。

## バックアップの方法

kterm などから以下のコマンドを入力します。

```
$ pg_dump -R orca > バックアップファイル名
```

## マスタ更新データの提供について

## マスタ更新について

業務メニュー画面の「92 マスタ更新」を選択しマスタ更新管理一覧画面より「更新 (F12)」を選択すると更新処理を開始します。

更新が完了すると(「状況 (F11)」を選択してください。)「レコードver(自)」及び「レコードver(ORCA)」の表示は次のようになります。

点数マスタ: R-020800-2-20060727-4」(平成 18年 7月 28日現在)

## 【注意】

(1)パッケージをインストール / アップグレードしただけでは各種マスタは更新されません。必ず業務メニュー画面より「マスタ更新」を行ってください。

(2)操作に先立ってバックアップをとることを推奨します。

## バックアップの方法

kterm などから以下のコマンドを入力します。

```
$ pg_dump -R orca > バックアップファイル名
```

## パッケージアップグレードの方法について

/etc/apt/sources.list のエントリに以下の記述があるか確認をしてください。なければ追加あるいは変更してください。

```
(woody)
deb ftp://ftp.orca.med.or.jp/pub/debian woody jma
```

```
(sarge)
deb ftp://ftp.orca.med.or.jp/pub/debian sarge jma
```

## アップグレードするため方法

ktermなどから以下のコマンドを入力します。(root権限)  
(sargeでaptitudeを使用する場合はapt-getをaptitudeに読み替えてください。)

```
# apt-get update
# apt-get dist-upgrade
```

sudoの設定がある場合は以下のコマンドでも行えます。

```
$ sudo apt-get update
$ sudo apt-get dist-upgrade
```

## 【注意】

パッケージをインストール / アップグレードした後は、プログラムの緊急修正情報があるか確認を行ってください。  
緊急修正情報がある場合は、必ず業務メニュー画面より「プログラム更新」を行ってください。

## 2.1 診療行為

番号	管理番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対応内容	備考
1	ncp 20060630-013	造影剤使用撮影でレセ電試験エラーが返ってきましたので内容をお送り致します。 SI,,1,170022930,4,, SI,,1,170002110,4,460,1 がNGで460->514とありました。	レセプト電算のために、同時併施の撮影を剤を分けて入力算定した場合、同時併施の診断料のきざみ値の点数を1/2で計算していましたが正しい点数を算定するように修正しました。  対象となる診断料 170022930 造影剤使用撮影の写真診断 (他方と同時併施) 170022730 単純撮影 (イ) の写真診断 (他方と同時併施) 170022830 単純撮影 (ロ) の写真診断 (他方と同時併施)	H18.7.7
2		7月 1日より算定可能な「認知機能障害加算 (療養病棟)」について、診療行為画面より入力する際にコメントを付加された内容で剤作成されると、労災保険での入院期間加算 (1.3倍又は1.01倍) に含めて算定することができない不具合がありましたので修正しました。		H18.7.7
3	support 20060701-002	レセプトについてですが、診療行為画面からプレビューを作成すると何名かの患者様が作成されない現象が御座いました。作成されない患者様は次頁まで診療行為が入力されていて、810000001でコメントをつけている方でした。810000001のコメントを消すとプレビューが作成される様になる場合もありました。何か原因はあるのでしょうか？コメントを多くつける医院様なのでフリーコメントが使えないと困る様です。また、明細書の画面から個別作成を行うと作成される場合と作成されない場合がありました。弊社で検証した所同じ現象が出ました。	一剤に複数のコメントが入力された場合に診療行為からのプレビューが表示されない不具合がありましたので修正しました。	H18.7.7

2.1 診療行為

番号	管理番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対応内容	備考
4	お電話でのお 問合せ 7/11 福岡乳児 請求 確認	<p>下記のような操作手順を行った時に、請求確認の今回診療分請求額の金額が異なるのではないのでしょうかとのお問い合わせがありました。</p> <p>(福岡県乳幼児医療の場合)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.初診料を入力</li> <li>2.初診ではなかったため、算定履歴より初診算定日を登録し、診療訂正で初診をクリアして再診料を手入力します。</li> <li>3.請求確認画面を見ると、再診料は患者負担が発生しないのですが、一部負担金に430円が発生していて、今回診療分請求額より差引かれた額が表示されます。</li> </ol>	<p>福岡県の乳幼児医療の負担金計算で、初診料を算定した受診履歴を訂正により再診料に変更した場合、負担金計算では訂正前の内容となっていましたので修正しました。</p>	H18.7.25
5	nep 20060719-002	<p>.700 170001650 他医間接撮影の写真診断 (単純撮影イ) と入力すると、42×1 と算定されますが、支払基金より43点になるのではないかと指摘を受けました。点数マスタでは、42.5点となっているので、四捨五入すると43点となるのが正しいのではないのでしょうか？</p>	<p>点数マスタの点数に小数点以下の有効数字がある場合 (画像診断の他医間接撮影の写真診断等) 点数の小数点以下の四捨五入をしていませんでしたので修正しました。</p>	H18.7.25

2.2 病名

番号	管理番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対 応 内 容	備 考
1	ncp 20060705-007	<p>入院患者の前月分のレセプトコメントを入力する為、月が替わった当月の病名入力画面のレセプトコメント画面で、コメント登録すると「診療行為入力されているにも関わらず 診療年月に診療行為がありません。コメントを登録できません」のメッセージが表示され、コメント登録できない。(前月分の保険組合せが表示されない)</p> <p>&lt; 例 &gt;                      ・入退院登録 :入院日 H180613~ 退院日 H180617                      ・当月 (H1807)で診療行為画面の入院画面で患者を呼出し 病名登録画面 コメント画面                      この時、コメント入力画面では「H18.7」で「2外来」が表示されている。今までは、入院患者の場合の初期表示は「1入院」が表示されていた。                      「前月」ボタンで「H18.6」にし、入外区分を「1入院」に変更し、「00 全科指定」で、保険組み合わせは何も表示されない??                      この状態で、コメント登録すると「診療年月に診療行為がありません。コメントを登録できません」が表示され、登録できない。                      保険組み合わせが表示されない為、再度「前月」ボタンで「H18.5」にし、「次月」ボタンで「H18.6」にすると、保険組み合わせが表示され、この状態ではコメントが登録できる。                      前バージョン (Ver2.90) のコメント入力画面では、入外区分及び保険組み合わせ区分は意識しなくても自動で選択され、コメント入力できていた。当月診療データの当月分のレセプトコメント登録は自動選択され問題ないが、運用上、入院のレセプトコメント入力は翌月に登録修正することが多い為、改善して欲しい。</p>	<p>レセプトコメント画面で、診療年月がシステム年月より前の時、入外区分を変更しても保険組合せリストを変更していませんでしたので、受診のあった保険組合せを編集するように修正しました。</p>	H18.7.7
2	ncp 20060706-007	<p>病名登録についてですが、入力コード kouke「病名 高血圧 (症)」を入力コードで入力すると推奨病名が表示されますが、そこでOKを選択し「8833421 高血圧症」を選択しますと疾患区分欄に自動で「05特定疾患療養管理料」が表示されません。これは何か理由があってこの様な仕様になっているのでしょうか？</p>	<p>移行先病名に変更したとき、病名マスタに疾患区分が設定されていても表示していませんでしたので修正しました。また、移行先病名で病名画面から自院病名検索画面に遷移した場合に移行元病名で表示したり、移行先病名で自院病名検索画面から病名画面に遷移した場合に疾患区分の表示をしていなかったのを併せて修正しました。</p>	H18.7.25



## 2.2 病名

番号	管理番号	問い合わせ (不具合)及び改善内容	対応内容	備考
3	support 20060718-013	病名画面で転帰が表示されない患者様がいるとの事です。 お忙しい所恐れ入りますが調査をお願いいたします。	保険組合せの名称部分の18文字目から全角文字が始まる場合に、画面表示が崩れてしまう不具合がありましたので修正しました。  例)xxxx 国保-老人一割-ああああ-マル障あ-長期	H18.7.25

## 3.1 入退院登録

番号	管理番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対応内容	備考
1	nep 20060629-005	療養病棟に入院中の患者については、H18.7.1を異動日として転科転棟転室が必要かと思いますが、例えばH18.6.2に入院した患者の転科転棟転室を行わないままH18.7.3に退院登録を行った際、エラーも表示されず退院登録が行えてしまいます。また、退院登録後に転科転棟転室を忘れていた事に気づき退院取消を行おうとすると「更新処理に失敗しました」とエラーが表示されてしまい修正が行えません。入退院登録画面では退院済みの状態になっていますが、収納登録画面では「請求取消(退)」になっています。 このような場合は、どのように修正すればよいのですか？	療養型病床で6月以前より継続して入院している患者については7月1日に転科転棟転室処理が行われていることを登録前にチェックするように修正しました。	H18.6.30

4.2 明細書

番号	管理番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対応内容	備考
1	support 20060629-006	Ver3.0.0病院版にバージョンアップして以降、レセプトが複数枚にまたがる患者様のレセプトが1枚目しか出力されないというお問い合わせをいただきました。	レセプト印刷時に、個別作成分を「05 入力順」指定で印刷した場合に続紙分のプリンタ設定に誤りがありましたので修正しました。	H18.6.30
2	ncp 20060630-005	6月請求、国保 低所得 2の90日以降の患者さんで一食分食事をとらなかつたので160円×90回となると思いますがデータでは 197001010 ,3 ,480 ,29 . . . 197000910 ,2 ,420 ,1 となっていました。回数はあると思うのですが、2回分の食事負担額が90日未満の210円になっているのではないのでしょうか？	低所得者 2の長期入院該当患者について食事を欠食入力した場合、レセ電記録内容に誤りがありましたので修正しました。	H18.6.30
3	お電話でのお 問合せ 6/30 療養 外泊 レ セプト	療養病棟の他医受診のフラグを立ててレセプトを発行した場合、名称と点数が表示されませんとのご連絡がありました。	療養病棟入院基本料 2及び有床診療所療養病床入院基本料 2で、他医療機関受診を行った場合のレセプト記載等について対応しました。	H18.6.30
4		船員保険の職務上・下船 3カ月以内 通勤災害、及び共済組合保険の下船 3カ月以内について入院患者の食事負担は発生しませんが、レセプト電算データに不要な食事負担のレコードが記録される不具合があったので修正しました。		H18.7.7

4.2 明細書

番号	管理番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対応内容	備考
5	support 20060628-003	<p>&gt;(4) KO,2110????,xxxxxxx,,2,3491,,,,,</p> <p>このようなケースでのレセプト(印刷およびプレビュー)への一部負担金額の記載は3月以前と4月以降では仕様が変わったのでしょうか？ 3月以前 記載なし 4月以降 常に"0"を記載 のように見えるのですが確認をお願いいたします。</p> <p>生活保護単独の場合、"0"が記載されては困るというクレームが上がってきましたのでそのための確認です。</p>	<p>生保単独の場合、一部負担金額欄記載について、"0"記載を止めて空白とするように修正しました。</p>	H18.7.7
6	support 20060706-001	<p>公費 結予35条単独で入院をすると標準負担額は表示しないで良いと思うのですが、ORCAだと標準負担額が入ってしまっています。医療機関様から表示しないでほしいというご要望がありました。</p>	<p>結予35条単独の入院レセプト食事標準負担金額欄の記載について空白とするように修正しました。</p>	H18.7.7
7	support 20060710-014	<p>160177770 外来迅速検体検査加算 160004810 A<sub>b</sub>定量精密(尿) 008400097 前回実施 年 月 日 の組合せで登録されている診療行為について、レセ電における記載が 008400097 前回実施 年 月 日 のまま、登録されていました。 外来迅速検体検査加算が無い場合は、 008400097 前回実施 年 月 日 を 810000001 前回実施 年 月 日 に変換して登録されていました。 国保連より 008400097 前回実施 年 月 日 が登録されているデータについてエラー報告がありました。</p>	<p>外来迅速検体検査加算を算定した検査と同一剤にユーザーコメントを入力した場合にレセプト電算のコメントコードへの置換をしていませんでしたので修正しました。</p>	H18.7.25

## 42 明細書

番号	管理番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対応内容	備考
8	support 20060706-003	5月分のレセプト請求の在宅時医学管理料を算定している患者様で27老人でない70歳から74歳までの老人の一部負担金がレセプトには記載されてくるのですが、電子レセのほうには上がってきていない為、返戻されてきました。電子レセのほうに上がってくる様な登録があるのでしょうか？それとも5月は今より一つ前のバージョンだったので今回は大丈夫でしょうか？レセプト提出期限直前のため、至急回答くださる様よろしくお願いします。	一部負担金額の項目に記録をすることが確認できましたので修正しました。	H18.7.25
9	お電話でのお問い合わせ 7月14日 - レセ電エラー	外来迅速検体検査加算のにコメントを付加した場合にレセ電に検査が記録されないというお問い合わせがありました。	外来迅速検体検査加算と同一剤にコメントを入力した場合に、レセプト電算データには該当する検査実施料を記録していませんでしたのでコメントもまとめて記録するように修正しました。	H18.7.25
10	お電話でのお問い合わせ 6月30日 - 明細書印字	外来迅速検体検査加算にコメント付加しますと検査の日付が表示されないというお問い合わせがありました。 沖縄県の基金より外来迅速検体検査加算に対しても日付を表示して欲しいというご連絡があったため運用で回避しようとコメント入力したところ検査の日付が表示されなくなったそうです。こちらは仕様なのでしょうか。	(例) .600 160010010 HbA1c 810000001 コメント .600 160177770 外来迅速検体検査加算 と入力した場合にHbA1cの検査実施日が記載されませんでしたので修正しました。	H18.7.25

42 明細書

番号	管理番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対 応 内 容	備 考
11	kk 04842	<p>負担者番号 51からはじまる公費で、B型 C型肝炎と橋本病の患者さんは入院上限度額40200円超えても食事療養費は患者負担なので総括表と診療報酬請求書の食事療養費には件数・金額・標準負担額を載せないように、と国保連合会から言われたそうです。なので、領収書には食事負担額に金額を載せて欲しいそうです。</p> <p>私が北海道の保健福祉部に問い合わせたところ</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.以前まではB型 C型肝炎と橋本病の患者さんは国の公費 51の中に入っていたが今はそこからはずれて北海道が費用を負担しているということで北海道の地方公費と考えて良いといわれました。</li> <li>2.受給者番号の最初に 9 がつきます。</li> <li>3.入院時食事療養費は全て患者負担のため上限度額の 40200円の中に含まれません。</li> </ol>	<p>北海道特定疾患道単独事業食事負担対応 (平成 17年 10月診療分以降)</p> <p>051 (特定疾患)の公費を持ちかつ受給者番号の頭 2桁が "91"~ "95"の場合、食事療養費は公費の給付対象としな</p> <p>いように修正しました。</p> <p>'患者食事負担あり(上限額に食事負担は含めない)'</p>	H18.7.25

101 システム管理

番号	管理番号	問い合わせ (不具合)及び改善内容	対応内容	備考
1	お電話でのお問い合わせ 6月28日 - 療養病棟環境加算	Ver.3.0.0にて改定対応処理後に、病室入院基本料管理情報設定にて7月1日より療養病棟環境加算を設定しようとしたと当該入院料において、この加算は算定できませんとエラーとなり設定ができなるとお問い合わせがありました。	療養病棟、有床診療所療養病床については7月より入院料を選択するようになりましたが、病室入院基本料管理情報設定にて加算の設定を行う時点では施設基準のチェックはできないためにこの考慮が漏れていました。 7月以降に有効となる療養病棟、有床診療所療養病床については施設基準のチェックを行わないよう修正しました。	H18.6.28

帳票

番号	管理番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対応内容	備考
1	ncp 20060630-016	<p>【診療行為】画面より 【前回処方】ボタン 【前回処方 再印刷指示】画面 【前回処方】ボタンから日数空白分の処方せんをだすと、.980で入力したコメント(処方せん備考)が印刷されてきません。</p> <p>【選択印刷】で、選択し、【前回処方】ボタンをだすと、日数は空白で、コメントも備考欄に印刷されてきますが、全て同じ内容でよいので、選択するのは手間です。日数空白で備考欄のコメントができるようにするには、選択するしかないのでしょうか？</p>	<p>前回処方せん印刷で、「.980 コメント(処方せん)」で入力した内容が備考欄に記載されないことがありましたので修正しました。</p> <p>回数チェックを選択した受診年月日ではなく、診療年月日(交付日)の条件でコメントを抽出していました。</p> <p>処方せんプログラムをカスタマイズされている場合は、ホームページのカスタマイズ情報を参照してください。</p>	H18.7.4



12 登録

番号	受付番号	要 望 内 容	対 応 内 容	備 考
1	20050506-002	<p>公費の組み合わせについて、41(道老)と51(特定負担有)の組み合わせを可能にしてください。以前同様の内容についてOSCに電話で問い合わせた所、51があれば、41は余分なので組み合わせは行わないとの回答を頂きました。しかし実際、現在導入を進めている病院でそのような要望があがっています。27(老人)と51の組み合わせは可能な事から、41と51の組み合わせについても再度ご検討をお願い致します。</p>	<p>北海道において091特定負無と41老人を持つ場合、091 + 41老人の保険組合せを作成するようにしました。</p>	

## 13 照会

番号	受付番号	要望内容	対応内容	備考
1	20051107-003	照会についてですが、患者登録の所得者情報画面の低所得を登録している患者の検索が行えるようにしていただけないでしょうか？低所得者1又は2の患者が多数いらっしゃる医療機関様にとっては、登録患者の集計や登録もれを防ぐため検索を行いたいとご要望があがっております。認定日等は指定できなくてもかまわないので、低所得者1又は2に登録がある事が前提で、患者をそれぞれ検索できるようにして下さい。	低所得者情報の検索ができるようにしました。	
2	20060313-001	照会についてですが、状態フラグ同様、減免事由フラグでの検索機能を追加して下さい。減免を行った患者の集計をとりたいとの医療機関様からのご要望ですので、ご対応をお願いします。	減免事由の検索ができるようにしました。	

21 診療行為

番号	受付番号	要望内容	対応内容	備考
1	20050328-001	<p>外来処方内容をDO操作などで入院処方へ、またその逆で入院処方内容を外来処方へもってこれないでしょうか？多くの入院患者さんは、自院に通院中で入院となるので、外来処方内容を入院処方へ投与することは、ほぼ常であり、入院後初回の入院処方箋へDO操作で外来処方内容に移せると、入力ミスなどなく好ましい。また退院時に入院処方箋発行しますが、退院後初回の外来では同一内容を外来処方箋として発行することが常です、したがってこの部分も入院処方 外来処方へDOでもってこれると望ましい。実現性についてはいかがでしょうか？</p>	<p>外来画面からDO画面を表示した時、入院分の内容も表示できるようにしました。また、反対に入院画面から外来分の内容も表示できるようにしました。それから、DOの内容を大まかに診療区分別に表示を切り替えることができるようにしました。前者については「F6 入外区分」(F6キー)、後者については「F7 診療区分」(F7キー)で切り替え表示が行えます。</p> <p>診療区分の表示切替では、システム管理の管理番号1038「診療行為機能情報」の「1:DO初期表示」により初期表示を行う診療区分が設定できます。未設定の時は、「00 全体」となります。</p> <p>初期表示については、DO画面を呼び出した時のみ有効となります。診療区分を変更した後で受診履歴を選択し直しても診療区分はそのままとなります。</p>	
2	20051110-003	<p>患者さんの最終来院日(外来)と、最終退院日が1つの画面で確認できるとありがたいのですが、ご検討よろしくお願ひいたします。</p>	<p>外来分入力画面に最終退院日を表示するようにしました。</p>	
3	20051101-003	<p>中途表示一覧の表示順ですが、現在はPTID順になっているようですが、中途終了した順番にはなりませんでしょうか？</p>	<p>中途終了一覧表示の表示順をシステム管理で設定できるようにしました。</p> <p>システム管理の管理番号1038「診療行為機能情報」の「2:中途表示一覧」により表示順が設定できます。未設定の時は、「0 患者番号順」となります。</p> <p>「1 登録順」とした場合、患者が選択されていない時は、ワーク診療行為データの登録日付/更新時間/患者番号/診療年月日/診療科/保険組合せ/剤番号/連番の順となります。中途終了登録時、CLAIM登録時は、1診療毎(患者番号、診療年月日、診療科、保険組合せ)に同じ登録日、更新時間を設定しています。</p> <p>外部よりワーク診療行為データを登録されている場合、同じ登録日・更新時間を設定しないと一覧表の表示が保証されません。(同一診療であるが複数行の表示となる可能性がある)</p>	

22 病名

番号	受付番号	要望内容	対応内容	備考
1	20051112-001	<p>病名の入力コードの7桁入力ができるようにならないでしょうか？数字の7桁が不可能ならよいのですがアルファベット文字まで7桁の入力はかなり大変なようです。</p> <p>要望一覧にて検索できませんでしたので既知のことですが、あえて要望としてあげさせていただきます。</p> <p>メディコムなどでは4桁のカタカナでコードがついていくことがありその場合ローマ字アルファベット入力をすると7桁になる可能性が高いです。</p>	<p>7桁の病名入力コードは登録できませんでしたが、以下の条件の場合は登録可能とするようにしました。</p> <p>他業務でコードの桁数を病名コードか入力コードかの判定の条件としている場合は修正を行う必要があります。</p> <p>(1)病名マスタに存在しないこと                  (2)予約病名コードに存在しないこと                  (3)数字のみの7桁でないこと                  (提供される傷病名マスタに追加される可能性があるため)                  (4)コードの先頭が「7」「1」でないこと                  (「7」は自院病名検索画面への遷移、「1」は修飾語コードの短縮に使用)                  (5)コードの最後が「+」「-」でないこと                  (病名コード欄でコードの削除、追加に使用)</p>	

23 収納

番号	受付番号	要 望 内 容	対 応 内 容	備 考
1	20050727-004	<p>収納登録画面の支払証明についてですが、同月内に入院または退院があり、外来でも来院していた場合、記載は合算された額が記載されるので、患者様がどの額が入院分か外来分なのかがORCAで出力される支払証明書では分からないとよく言われると医療機関様よりご要望がございました。税務署等より入院分・外来分と分かるような記載が必要と言われた訳ではございませんが、窓口で患者様ごとに説明をしたり手書きをしたりと、医療機関様も手間がかかるとの事でしたので、入・外が分かるような記載や、収納登録画面の入外区分を指定して支払証明を発行すると、指定した外来分(入院分)のみの支払い額が記載された支払証明が出力できるなど、ご検討をお願い致します。</p>	<p>支払証明書について入外別に出力できるようにしました。 支払証明書印刷画面に入外の指定を行うオプションボタンを追加しました。</p>	

24 会計照会

番号	受付番号	要 望 内 容	対 応 内 容	備 考
1	20051216-005	会計照会画面で、入力内容の多い患者さんはスクロールバーを移動するようになっていますが、下方の診療内容を変更入力欄で選択するとスクロールバーが一番上に戻ってしまい、剤内容がわかりません。変更入力欄に表示されるのは剤内の一番上にある診療行為区分の行しか表示されない為、その剤内容を表示してもらいたいとの事です。変更入力欄に行追加ができないようでしたら、スクロールバーを移動したまま戻らないようにしていただけないでしょうか？宜しくお願い致します。	剤変更処理から再表示を行った場合、一覧表の表示位置を剤変更前の位置とするようにしました。	

31 入退院登録

番号	受付番号	要 望 内 容	対 応 内 容	備 考
1	20051117-002	Version2.6.0より、診療行為画面等で保険組合せ表示欄に保険者番号の表示が行われるようになりましたが、入退院登録画面の保険組合せ欄でも同様に保険者番号の表示を行っていただけませんか？入退院登録画面では現在保険者番号の表示が行われていないため、転科転棟転室の際には保険組合せ番号で判断しており、保険者番号の表示が行われれば、確認も行う事もできるため大変助かります。	保険組合せ名称の後に保険者番号の表示を行うようにしました。 入退院登録画面の保険組合せコンボボックス、請求確認画面の保険組合せ表示欄、請求確認一覧コラムリストについて対応を行いました。	

## 36 入院患者照会

番号	受付番号	要 望 内 容	対 応 内 容	備 考
1	20051118-003	退院時に退院事由の登録が可能になりましたが、退院事由マスタに転院先等をご登録されている医療機関様が、入院患者照会画面で退院事由での検索が可能になれば、退院後も転院先患者の一覧を確認することができるため、入院患者照会画面で退院事由の検索条件を追加していただきたいとのご要望をいただいております。退院事由マスタは医療機関様によって登録内容が異なりますので、後々の検索も可能になれば、退院事由マスタの活用の幅も広がるのではないかと思いますので、ご検討をお願い致します。	退院事由の検索が行えるようにしました。	



4.2 明細書

番号	受付番号	要望内容	対応内容	備考
1	20060508-002	医療機関様からの問い合わせで、在医総を入力したときに実日数がカウントされるのですが、先生が往診に行ったときだけが実日数のカウントをするそうです。レセを手修正するのが数多くて大変だということで、カウントしないようにマスターを修正していただくか、実日数をひくマスターを作っていただけませんか？	在医総等で該当診療日の実日数カウントをしない場合、実日数減算コード(099409903)を該当診療日に診療行為業務より入力をしてください。	
2	20060213-004	旧総合病院環境の外来において、複数の診療科にわたって診療科を受けた場合、各診療科毎に明細書を作成するわけですが、保険医療機関の所在地及び名称欄の診療科が出力されず、どの診療科の明細書であるかの判断がつきにくくなっています。入院については、システム管理マスタの設定にて出力されます。記載要領の規定もある事ですし、外来にも出力していただきたく、是非ともお願いいたします。	旧総合病院の場合は最終診療科のレセプト電算診療科コードの診療科名を記載するように変更しました。 (記載例) システム管理1005 診療科コード10 診療科名 第一内科 レセ電診療科コード01 診療科10のみ受診 (1)入院外レセ 旧総合病院のとき (01 内科) 旧総合病院でないとき 記載なし (1)入院レセ 旧総合病院のとき (01 内科) 旧総合病院でないとき (01 第一内科)  システム管理の診療科登録のときにレセ電診療科コードのチェックがなかったので追加しました。	

CLAIM

番号	受付番号	要望内容	対応内容	備考
1	20060612-001	<p>CLAIMでの接続情報(システム管理マスタ9000番)は現在、日レセのプログラムでは複数の連携先登録が可能です。送信時ポップアップ無(以後自動送信)にしていると、一番上に作成している連携先にしかデータが送信されないという不具合があります。これでは、連携するシステムが複数ありますと、必ず手動にてデータの送信を行わないといけなくなります。この件に関しましてお問い合わせがあった場合、「複数のシステムと連携をする場合に、大変不便な動作をオペレータの方に強いることとなります。」と答えざるを得ません。また、CLAIMの情報送信は、自動送信の場合、設定できる送信用文字コードがひとつしかありません。自動送信で送信したいシステムが、EUCと、S-JIS、およびUTF-8に分かれていた場合、これも自動送信での送信ができません。患者様の登録時、受付時、診療行為入力時×それぞれ連携するシステムの数だけ手動にて送信をしなければいけません。つまりは、送信時ポップアップ無の場合に、連携する複数のシステム(送信するIPアドレスとポート、および文字コードが複数あるということ)にCLAIM情報を送信するようにしてほしい。</p>	<p>複数ホストに対し送信を行えるようにしました。 送信用文字コードについては未対応です。</p> <p>システム管理の管理番号9000の「CLAIM接続情報」に「複数ホスト送信」フラグを追加しました。このフラグを「有」とした場合かつ送信時ポップアップを「無」としている場合に送信アドレスに設定されているすべてのホストへデータを送信します。ただし、受付画面での送信結果は先頭の送信アドレスに対してのみ行います。</p> <p>受付業務、患者登録業務、診療行為業務(請求確認画面)において複数送信が可能です。</p>	

帳票

番号	受付番号	要 望 内 容	対 応 内 容	備 考
1	20060620-001	現在日レセで発行できる請求書兼領収書を岡山県の社会保険事務局に確認したところ、この請求書兼領収書は修正が必要と回答されました。至急厚労省のレイアウトに修正をお願いします。	要望対応詳細説明 [1]を参照。	

## [1] 帳票 - 1

請求書兼領収書の点数表部別明細対応について

## 1. 請求書兼領収書のレイアウトを変更しました。

- ・手術・麻酔」を「手術」と「麻酔」に分離しました。
  - ・「リハ 処方箋 他」を「リハビリテーション」、「精神科専門療法」、「放射線治療」に分離しました。
- 外来分の領収書に「入院料等」を追加しました。短期滞在手術基本料 1を算定した場合に計上します。
- ・療養担当手当」を追加しました。ただし、点数（または保険適用外金額）がある場合にのみ記載するようにします。

## 2. 診療種別区分を追加しました。請求書兼領収書上の集計先は診療種別区分により決定します。

診療種別区分」

- 540 麻酔
  - 820 投薬 (処方せん料)
  - 830 精神科専門療法
  - 840 放射線治療
  - 850 療養担当手当
  - 890 入院料 (外来) (短期滞在手術基本料 1)
- 830,840,850,890を新設しました。処方せん料は投薬の項に集計するようにしました。

## 3. 点数マスタの診療種別区分を変更しました。

- 830 精神科専門療法(I000 ~ I015)
- 840 放射線治療(M000 ~ M005)
- 850 療養担当手当(199000510,199000610)
- 890 入院料 (外来) (190076710)

上記について「800」で入力を行った場合は、点数マスタの診療種別区分により自動的に診療種別区分を変更します。

**この変更により、診療行為業務等で過日分の訂正を行う場合は次のことに注意してください。**

- ・バージョン3.1.0より前のシステムで作成された会計データを訂正すると新しい集計先で請求書兼領収書を作成します。
- ・剤の先頭にコメントを入力されている場合は剤分離する場合がありますので、その場合は診療種別区分を変更します。

(例) 短期滞在手術基本料 1 (800その他 890入院料 (外来))

```
.800
840000042 10 手術 10日
810000001   ヘルニア手術
190076710   短期滞在手術基本料 1
```

訂正を行うと

.800

840000042 10 手術 10日

810000001 ヘルニア手術

.890

190076710 短期滞在手術基本料 1

診療種別区分を変更する

.890

840000042 10 手術 10日

810000001 ヘルニア手術

190076710 短期滞在手術基本料 1

4. ユーザー点数マスタの登録範囲を変更しました。

095xx0001 ~ 095xx9999 自費 (診療区分別に計上) に以下を追加しました。

- ・83 : 精神科専門療法
- ・84 : 放射線治療
- ・85 : 療養担当手当
- ・89 : 入院料 (外来)

13 照会

番号	管理番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対 応 内 容	備 考
1		<p>診療行為検索一覧画面の動作を点数マスタ業務の同一画面と同様になるよう修正しました。</p>	<p>この他にチェックマスタ業務、システム管理業務についても修正しました。 変更点は以下のとおりです。</p> <p>照会 チェックマスタ業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユーザー登録コンボボックスに「システム」(システム予約)を追加</li> </ul> <p>システム管理業務 (「5000 医療機関情報 - 入院基本」の入院会計表示情報での"/"入力による検索画面)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユーザー登録コンボボックスに「システム」を追加</li> <li>・前頁ボタンを追加</li> </ul>	

## 21 診療行為

番号	管理番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対 応 内 容	備 考
1	お電話でのお 問合せ 6/29 初診算定日	初診算定日の表示について詳細をご教示いただけますと幸いですとのご連絡がありました。 (例) 4/1初診 病名 5/9継続病名全て治ゆ となった場合、次回初診が自動発生されるため、初診算定日もクリアされるかと思いますが、5/9を訂正で(1回目)展開した際に、初診算定日の表示がされません。そのまま(2回目)もう一度訂正の状態で診療日を選択しますと、初診算定日が表示される理由を知りたいそうです。こちらでも、動作としては以前から同じですという旨お伝えしました。	外来分入力で、初診料が自動発生した場合で訂正を続けて2回行った時に初診算定日を表示していたので訂正時の初診算定日の表示は変更しないようにしました。	
2	全国土木+自立 支援 一部負担 金の記載につ いて	全国土木+自立支援 Q1) のレセプト一部負担金記載につきまして、患者負担なしであっても、本来患者が負担すべき負担金をレセプトに記載してくださいと愛媛県国保連合会様よりご連絡があったそうです。  こちらで愛媛県国保連合会、東京都国保連合会へご確認しましたところ、レセプトに一部負担金の記載が必要とのご回答をいただきました。	平成18年4月診療分以降で、133033全国土木・133280全国板金+021精神通院の場合、保険分の患者窓口負担を0円とするよう対応しました。  レセプト一部負担金は、本来患者が負担すべき金額を記載します(1割又は上限額に達するまでの金額)。	
3	nep 20060726-008	処置や検査等の入力コードを8000番代にすると、小児科外来診療料のチェックにかからなくなってしまう	小児科外来診療料を算定している時の算定チェックで、入力コードが'8'で始まるコードを入力した場合、エラーチェックをしていませんでしたので修正しました。	

## 24 会計照会

番号	受付番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対 応 内 容	備 考
1		チェック画面内の「リハビリ」ボタンを「リハ 他」に変更しました。短期滞在手術基本料の名称が表示されなかったのを修正しました。		



41 データチェック

番号	受付番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対 応 内 容	備 考
1		患者病名に同一病名が複数登録されていないかをチェックできるようにしました。 条件 1. 転記区分が未入力の病名を対象にチェックを行う 2. 病名の突合は疑いフラグを考慮し、「糖尿病の疑い」と「糖尿病」(疑いフラグ:1疑い)は同一病名とみなす		

## 42 明細書

番号	受付番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対 応 内 容	備 考
1		<p>システム管理の管理番号 1006の 施設基準情報」の「613 在宅療養支援診療所」が立っており、以下の診療行為を算定している場合は、レセプト摘要欄に診療区分 14で「在支援」と自動記載するようにしました。</p> <p>14 * 在支援</p> <p>114001110在宅患者訪問診療料 114011570往診料 (緊急 加算 (在宅療養支援診療所等)) 114011670往診料 (夜間 加算 (在宅療養支援診療所等)) 114011770往診料 (深夜 加算 (在宅療養支援診療所等))</p>		
2		<p>往診又は特別往診に算定日を自動記載するようにしました。同一剤に「840000039 往診 日」のコメントがある場合を除きます。</p> <p>注意)他のコメントコード使用し、算定日のコメントを入力されている場合は、算定日の記載が重複しますので、ご注意ください。</p> <p>14 * 往診 日、 日 ×</p>		
3		<p>在宅患者訪問診療料に算定日を自動記載するようにしました。同一剤に「840000066 訪問診療 日」のコメントがある場合を除きます。</p> <p>注意)他のコメントコード使用し、算定日のコメントを入力されている場合は、算定日の記載が重複しますので、ご注意ください。</p> <p>14 * 在宅患者訪問診療料 日、 日 ×</p>		
4		<p>自賠責レセプトの摘要欄記載で、40処置・リハビリについて、処置、リハビリの順で記載するように修正しました。</p>		

## 5.2 月次統計

番号	管理番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対 応 内 容	備 考
1		指定診療区分の算定回数一覧	診療年月、診療科、診療区分を指定し、その診療区分の診療行為の算定回数がかかる一覧表を作成しました。 プログラム名 :ORCBG017 システム管理の管理番号 3002で登録を行います。	

## 102 点数マスタ

番号	管理番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対 応 内 容	備 考
1	ncp 20060629-002	点数マスタで 620003871 ミドリンM点眼液 と 620003872 ミドリンP点眼液 を呼び出すと、旧金額種別欄が「0 金額」となっています。	医薬品の登録画面の旧金額種別に「0」に対応する内容がありませんでしたので修正しました。	
2		自費コード(先頭が095,096)のマスタでレセプト編集情報に入力した場合、エラーとするようにしました。		

103 チェックマスタ

番号	管理番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対 応 内 容	備 考
1		<p>適応病名マスタを提供しました。                      参考提供です。平成18年6月9日告示 (厚生労働省告示391号) の医薬品まで整備しています。また、検査に対する適応病名も整備しました。</p>	<p>チェック区分「1薬剤と病名」または「2診療行為と病名」で登録するマスタ指定して呼び出し、画面右側の「病名」欄のコンボボックスから「M適応病名」を選択し適応病名の一覧を表示します。                      適応病名マスタは雛形マスタであり、実際にデータチェックを行うにはチェックマスタで1つずつ登録する必要があります。</p>	

CLAIM

番号	管理番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対 応 内 容	備 考
1	orca-claim 00866	CLAIMを取り込む前にワークテーブルにある状態の時には再送信すると後で送った内容に修正できるのはいつ頃になるか決まっていますでしょうか？あるいはもう実装されていますでしょうか？	<p>システム管理の管理番号 9000の「CLAIM接続情報」に「再送 (外来) 受信」フラグを追加しました。このフラグを「有」に設定した場合、周辺システム (電子カルテ等) から送信されたデータの再取り込みを行います。</p> <p>1.再送されたデータを取り込む場合は、前回送信データが中途終了から展開されていない場合のみとします。(中途終了画面で が付いていない場合のみ) 展開後対象データをキャンセルした場合は取り込みを行います。展開後再度中途終了したものについては行いません。</p> <p>2.再送データで置換する条件は患者番号、診療年月日、診療科、保険組合せが同一の場合のみとします。(これ以外は、別のデータとして取り込みます) ただし、同一患者で中途終了データに展開することなしに格納されたまま同日再診データを送信しても置換をしません。</p> <p>3.前回データが展開中、会計終了の場合は、現行通りとします。(展開中の場合は、再送したデータは捨てられ、会計終了後は同日再診として取り扱います)</p>	
2	ncp 20060714-005	CLAIM変換でフリーコメントを転送した場合の不具合の報告です。フリーコメント内に「~」などの記号が挿入されていた場合に、その箇所だけ「？」(文字化け)に置き換えされてしまうという現象です。以前も同様の不具合を報告したのですが、そのときはORCAのバージョンが2.9.1で、パッチ適用で対応していただいたのですが、3.0にバージョンをあげるとまた同様の不具合が発生します。至急対応をお願いします。CLAIMの文字コードの設定は、S-JISです。	sarge等の対応を行った際に一部コード変換に不具合が発生するようになっていましたので修正しました。	

その他

番号	管理番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対 応 内 容	備 考
1		<p>(M00) マスターメニュー画面表示時にDB管理の内容をチェックするようにしました。 tbl_dbkanri 上のシステムバージョンとインストールされたプログラムのバージョンをチェックします。 kanricd="ORCADB00" のデータが以下の状態の場合、メッセージを表示します。</p> <p>1 .dbsversion1 dbsversion2の場合 「DBの構造バージョンに不整合が発生しています！！」 2 ../doc/version内のバージョン番号 ( 1 ) version システムバージョンとDBの構造に不整合が発生しています！！」</p>		
2	support 20060706-004	<p>処方箋のカスタマイズをsarge 3.0.0に移行しています。以下のように、sarge 3.0.0にて、「診療行為」前回処方」から印刷するとglclientが固まってしまう現象に悩まされています。woody 3.0.0では、問題が無く請求確認」からの印刷であるとsargeでも問題有りません。</p>	<p>前回処方せん発行業務(LD:orca29)では標準の処方箋に必要なテーブルのみ参照するようにしています。カスタマイズPGで参照している低所得履歴 (tbl_tsyrrk)を参照したい場合は</p> <pre> /usr/lib/jma-receipt/llddef/orca29.ld を db { tbl_syskanri; tbl_hkncombi; : tbl_tsyrrk; 追加 }; </pre> <p>のように修正する必要があります。パッケージで対応を行わないとバージョンアップの度にメンテナンスする必要が発生しますので以下の3つのテーブルを追加しました。</p> <pre> tbl_ptbyomei tbl_byomei tbl_tsyrrk </pre>	

## その他

番号	管理番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対 応 内 容	備 考
3	orca-users 09053	P.S. 他にもインストール時の不具合はありまして、 postgresql を ,orca以外でも使ってるんですが、ユーザーを消されちゃいました...	orcaユーザーの作成方法を見直しました。	



修 正 内 容	
請求書兼 領収書	<p>請求書兼領収書の変更について</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 収納テーブルに以下の医科診療報酬点数表の部に対する項目を追加しました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・麻酔</li> <li>・精神科専門療法</li> <li>・放射線治療</li> <li>・療養担当手当</li> </ul> <p>現行は所在地が北海道の医療機関のみ該当します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・処方せん料 (再掲)</li> </ul> <p>処方せん料 (再掲) には、処方せん料のみの点数を収容します。投薬の項目には処方せん料を含めた点数金額を収容します。  <b>収納テーブル (テーブル仕様書参照) とCOBOLコピー句では項目の順番が違いますので注意してください。</b></p> </li> <li>2. 請求書兼領収書のレイアウトを変更しました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・手術・麻酔」を「手術」と「麻酔」に分離しました。</li> <li>・「リハ 処方箋 他」を「リハビリテーション」、「精神科専門療法」、「放射線治療」に分離しました。</li> <li>・外来分の領収書に「入院料等」を追加しました。短期滞在手術基本料 1を算定した場合に計上します。</li> <li>・療養担当手当」を追加しました。ただし、点数がある場合にのみ記載するようにします。</li> </ul> <p>各部の項目名称はフォームファイル上の固定文字列でしたがこれをやめて帳票プログラムからセットするようにしました。</p> </li> <li>3. 診療行為業務等での集計先の識別方法です。 診療種別区分で集計先を決定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>540 麻酔</li> <li>820 投薬 (処方せん料)</li> <li>830 精神科専門療法</li> <li>840 放射線治療</li> <li>850 療養担当手当</li> <li>890 入院料 (外来) (短期滞在手術基本料 1)</li> </ul> <p>830,840,850,890は新設します。</p> </li> <li>4. 点数マスタの診療種別区分を変更します。 バージョン3.1.0へアップグレード(インストール)時に該当する点数マスタの診療種別区分を変更します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>830 精神科専門療法(I000 ~ I015)</li> <li>840 放射線治療(M000 ~ M005)</li> <li>850 療養担当手当(199000510,199000610)</li> <li>890 入院料 (外来) (190076710)</li> </ul> <p>マスタ更新での対応は複数のバージョンが稼動中であるためできません。</p> </li> </ol>

	修正内容
	<p>5. 診療行為業務等で過日分の訂正を行う場合の注意事項です。  バージョン3.1.0より前のシステムで作成された会計データを訂正すると新しい集計先で収納データを作成します。  剤の先頭にコメントを入力されている場合は剤分離する場合がありますので、その場合は診療種別区分を変更します。</p> <p>(例)短期滞在手術基本料 1 (800その他 890入院料 (外来))</p> <p>.800  840000042 10 手術 10日  810000001 ヘルニア手術  190076710 短期滞在手術基本料 1</p> <p>訂正を行うと</p> <p>.800  840000042 10 手術 10日  810000001 ヘルニア手術  .890  190076710 短期滞在手術基本料 1</p> <p>診療種別区分を変更する</p> <p>.890  840000042 10 手術 10日  810000001 ヘルニア手術  190076710 短期滞在手術基本料 1</p> <p>6. ユーザー点数マスタの登録範囲を変更しました。  095xx0001 ~ 095xx9999 自費 (診療区分別に計上)に以下を追加しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・83 : 精神科専門療法</li> <li>・84 : 放射線治療</li> <li>・85 : 療養担当手当</li> <li>・89 : 入院料 (外来)</li> </ul>

修正内容

7.新レイアウトのサンプル (外来分・自費10項目)です。

診療日 平成18年 7月12日 内科 発行日 平成18年 7月12日  
 氏名 日医 二 様 保険種類 政管  
 患者番号 00102 負担割合 3割

	保険適用	保険適用外
初・再診料	273点	円
医学管理等	点	円
在宅医療	点	円
投薬	点	円
注射	点	円
処置	点	円
手術	点	円
麻酔	点	円
検査	点	円
画像診断	点	円
リハビリテーション	点	円
精神科専門療法	点	円
放射線治療	点	円
入院料等	点	円
	点	円
合計点数	273点	

保険分負担金額 820円

保険適用外金額 円  
 消費税(再掲) 円

※領収書は再発行いたしかねますので、大切に保管して下さい。  
 ※領収印なき領収書は無効です。

東京都文京区駒込2-28-16  
 財団法人 日医総研 ニチイ医院  
 電話 03-3946-0001

領収印

MEMO

自費01	円
自費02	円
自費03	円
自費04	円
自費05	円
自費06	円
自費07	円
自費08	円
自費09	円
	円
自費計	円
消費税(再掲)	円
薬剤一部負担金	円
老人一部負担金	円
公費一部負担金	円
調整金	円
今回請求額	820円
消費税(再掲)	円
前回請求額	円
合計請求額	820円
今回入金額	円

修正内容

標準提供プログラムコピー句 CPSYUNOU.INC を次のような内容で修正しましたので参考にして下さい。

1.先頭から165行目辺り

	03	SYU-SKYGK	PIC	9(07).
	*請求内容			
	03	SYU-SKY-NAIYOU.		
-	05	SYU-SKY-TBL	OCCURS	12.
+	05	SYU-SKY-TBL	OCCURS	16.
	* 保険点数			
	09	SYU-HKNTEN	PIC	9(07).
	* 金額			

2.先頭から218行目辺り

	09	SYU-SJT-MONEY	PIC	9(07).
	09	SYU-SJT-TGMONEY	PIC	9(07).
	09	SYU-SJT-TGMONEY-TAX	PIC	9(07).
-	*検査料(08)			
+	*麻酔(08)			
+	05	SYU-MSI.		
+	09	SYU-MSI-HKNTEN	PIC	9(07).
+	09	SYU-MSI-MONEY	PIC	9(07).
+	09	SYU-MSI-TGMONEY	PIC	9(07).
+	09	SYU-MSI-TGMONEY-TAX	PIC	9(07).
+	*検査料(09)			
	05	SYU-KNS.		
	09	SYU-KNS-HKNTEN	PIC	9(07).
	09	SYU-KNS-MONEY	PIC	9(07).
	09	SYU-KNS-TGMONEY	PIC	9(07).
	09	SYU-KNS-TGMONEY-TAX	PIC	9(07).

修正内容	
(前ページから続く)	
-	* X線料(09)
+	* X線料(10)
	05 SYU-GZU.
	09 SYU-GZU-HKNTEN PIC 9(07).
	09 SYU-GZU-MONEY PIC 9(07).
	09 SYU-GZU-TGMONEY PIC 9(07).
	09 SYU-GZU-TGMONEY-TAX PIC 9(07).
-	*その他(10)
+	*リハ(11)
	05 SYU-ETC.
	09 SYU-ETC-HKNTEN PIC 9(07).
	09 SYU-ETC-MONEY PIC 9(07).
	09 SYU-ETC-TGMONEY PIC 9(07).
	09 SYU-ETC-TGMONEY-TAX PIC 9(07).
-	*入院料(11)
+	*精神科専門療法(12)
+	05 SYU-SSN.
+	09 SYU-SSN-HKNTEN PIC 9(07).
+	09 SYU-SSN-MONEY PIC 9(07).
+	09 SYU-SSN-TGMONEY PIC 9(07).
+	09 SYU-SSN-TGMONEY-TAX PIC 9(07).
+	*放射線(13)
+	05 SYU-HOU.
+	09 SYU-HOU-HKNTEN PIC 9(07).
+	09 SYU-HOU-MONEY PIC 9(07).
+	09 SYU-HOU-TGMONEY PIC 9(07).
+	09 SYU-HOU-TGMONEY-TAX PIC 9(07).
+	*入院料(14)
	05 SYU-NYN.
	09 SYU-NYN-HKNTEN PIC 9(07).
	09 SYU-NYN-MONEY PIC 9(07).
	09 SYU-NYN-TGMONEY PIC 9(07).
	09 SYU-NYN-TGMONEY-TAX PIC 9(07).

修正内容	
(前ページから続く)	
-	*合計 (12)
+	*療養担当手当(15)
+	05 SYU-RYO.
+	09 SYU-RYO-HKNTEN PIC 9(07).
+	09 SYU-RYO-MONEY PIC 9(07).
+	09 SYU-RYO-TGMONEY PIC 9(07).
+	09 SYU-RYO-TGMONEY-TAX PIC 9(07).
+	*合計 (16)
05	SYU-TOTAL.
09	SYU-TOTAL-HKNTEN PIC 9(07).
09	SYU-TOTAL-MONEY PIC 9(07).
09	SYU-TOTAL-TGMONEY PIC 9(07).
09	SYU-TOTAL-TGMONEY-TAX PIC 9(07).
+	*処方せん料再掲
+	03 SYU-SHOHOU-SAI PIC 9(07).
	*保険適用外金額 - 消費税(再掲)
	03 SYU-TGMONEY-TAX-SAI PIC 9(07).
	*自費 1 から 1 0

修正内容

標準提供プログラム ORCHC03.CBL を次のような内容で修正しましたので参考にして下さい。

1 .300-HC03-HEN-SEC SECTION の途中 (先頭から789行目辺り)を次の内容に修正します。

		MOVE SYU-HKNTEN (07)	TO WRK-Z72
		PERFORM 800-HENKAN-SEC	
		MOVE WRK-Z72-G	TO HC03-HKNRY07
-	*	検査科	
+	*	麻酔	
		MOVE SYU-HKNTEN (08)	TO WRK-Z72
		PERFORM 800-HENKAN-SEC	
		MOVE WRK-Z72-G	TO HC03-HKNRY08
-	*	X線科	
+	*	検査科	
		MOVE SYU-HKNTEN (09)	TO WRK-Z72
		PERFORM 800-HENKAN-SEC	
-		MOVE WRK-Z72-G	TO HC03-HKNRY09
-	*	その他料	
+		MOVE WRK-Z72-G	TO HC03-HKNRY09
+	*	X線科	
		MOVE SYU-HKNTEN (10)	TO WRK-Z72
		PERFORM 800-HENKAN-SEC	
-		MOVE WRK-Z72-G	TO HC03-HKNRY010
+		MOVE WRK-Z72-G	TO HC03-HKNRY010
+	*	リハビリ	
+		MOVE SYU-HKNTEN (11)	TO WRK-Z72
+		PERFORM 800-HENKAN-SEC	
+		MOVE WRK-Z72-G	TO HC03-HKNRY011
+	*	精神科専門	
+		MOVE SYU-HKNTEN (12)	TO WRK-Z72
+		PERFORM 800-HENKAN-SEC	
+		MOVE WRK-Z72-G	TO HC03-HKNRY012
+	*	放射線治療	
+		MOVE SYU-HKNTEN (13)	TO WRK-Z72
+		PERFORM 800-HENKAN-SEC	
+		MOVE WRK-Z72-G	TO HC03-HKNRY013

修正内容

(前ページから続く)

+	*	入院料			
+		MOVE	SYU-HKNTEN (14)	TO	WRK-Z72
+		PERFORM	800-HENKAN-SEC		
+		MOVE	WRK-Z72-G	TO	HC03-HKNRY014
+	*	療養担当手当て			
+		MOVE	SYU-HKNTEN (15)	TO	WRK-Z72
+		PERFORM	800-HENKAN-SEC		
+		MOVE	WRK-Z72-G	TO	HC03-HKNRY015
+	*	見出し			
+		PERFORM	3001-MEISAI-HEN-SEC		
	*	合計点数			
		COMPUTE	WRK-GOKTEN	=	SYU-HKNTEN (01)
				+	SYU-HKNTEN (02)

2.300-HC03-HEN-SEC SECTION の途中 (先頭から834行目辺り)を次の内容に修正します。

				+	SYU-HKNTEN (08)
				+	SYU-HKNTEN (09)
				+	SYU-HKNTEN (10)
+				+	SYU-HKNTEN (11)
+				+	SYU-HKNTEN (12)
+				+	SYU-HKNTEN (13)
+				+	SYU-HKNTEN (14)
+				+	SYU-HKNTEN (15)
		MOVE	WRK-GOKTEN	TO	WRK-Z72
		PERFORM	800-HENKAN-SEC		
		MOVE	WRK-Z72-G	TO	HC03-GOKTEN



修正内容

3.300-HC03-HEN-SEC SECTION の途中 (先頭から858行目辺り)を次の内容に修正します。

```

+      MOVE      SPACE      TO      HC03-HKNRY08
+      MOVE      SPACE      TO      HC03-HKNRY09
+      MOVE      SPACE      TO      HC03-HKNRY010
+      MOVE      SPACE      TO      HC03-HKNRY011
+      MOVE      SPACE      TO      HC03-HKNRY012
+      MOVE      SPACE      TO      HC03-HKNRY013
+      MOVE      SPACE      TO      HC03-HKNRY014
+      MOVE      SPACE      TO      HC03-HKNRY015
+      MOVE      ALL  "*"      TO      HC03-GOKTEN
      END-IF
      *
    
```

4.3001-MEISAI-HEN-SEC SECTION (先頭から1011行目辺り)を追加します。

```

      300-HC03-HEN-EXT.
      EXIT.
      *
+     *****
+     * 明細見出し編集処理
+     *****
+     3001-MEISAI-HEN-SEC          SECTION.
+     *
+     MOVE      "初・再診料"
+           TO      HC03-MEISAI (1)
+     MOVE      "医学管理等"
+           TO      HC03-MEISAI (2)
+     MOVE      "在宅医療"
+           TO      HC03-MEISAI (3)
+     MOVE      "投      薬"
+           TO      HC03-MEISAI (4)
+     MOVE      "注      射"
+           TO      HC03-MEISAI (5)
+     MOVE      "処      置"
+           TO      HC03-MEISAI (6)
    
```

		修正内容	
(前ページから続く)			
+	MOVE	"手術"	TO HC03-MEISAI (7)
+	MOVE	"麻酔"	TO HC03-MEISAI (8)
+	MOVE	"検査"	TO HC03-MEISAI (9)
+	MOVE	"画像診断"	TO HC03-MEISAI (10)
+	MOVE	"リハビリテーション"	TO HC03-MEISAI (11)
+	MOVE	"精神科専門療法"	TO HC03-MEISAI (12)
+	MOVE	"放射線治療"	TO HC03-MEISAI (13)
+	MOVE	"入院料等"	TO HC03-MEISAI (14)
+	MOVE	"療養担当手当"	TO HC03-MEISAI (15)
+	*	明細削除	
+	*	療養担当手当て	
+	IF	SYU-HKNTEN (15)	= ZERO
+	MOVE	SPACE	TO HC03-MEISAI (15)
+	END-IF		
+	*		
+	.		
+		3001-MEISAI-HEN-EXT.	
+		EXIT.	
*****			
+	*	複数科・保険入力の印刷処理	
*****			

修正内容

標準提供プログラム ORCHC03V02.CBL を次のような内容で修正しましたので参考にして下さい。

1 .300-HC03-HEN-SEC SECTION の途中 (先頭から756行目辺り)を次の内容に修正します。

		MOVE	SYU-HKNTEN (07)	TO	WRK-Z72
		PERFORM	800-HENKAN-SEC		
-	*	MOVE	WRK-Z72-G	TO	HC03-HKNRY07
			検査科		
+	*		麻酔		
		MOVE	SYU-HKNTEN (08)	TO	WRK-Z72
		PERFORM	800-HENKAN-SEC		
-	*	MOVE	WRK-Z72-G	TO	HC03-HKNRY08
			X線科		
+	*		検査科		
		MOVE	SYU-HKNTEN (09)	TO	WRK-Z72
		PERFORM	800-HENKAN-SEC		
-	*	MOVE	WRK-Z72-G	TO	HC03-HKNRY09
			その他料		
+	*	MOVE	WRK-Z72-G	TO	HC03-HKNRY09
+	*		X線科		
		MOVE	SYU-HKNTEN (10)	TO	WRK-Z72
		PERFORM	800-HENKAN-SEC		
-	*	MOVE	WRK-Z72-G	TO	HC03-HKNRY010
+	*	MOVE	WRK-Z72-G	TO	HC03-HKNRY010
+	*		リハビリ		
+		MOVE	SYU-HKNTEN (11)	TO	WRK-Z72
+		PERFORM	800-HENKAN-SEC		
+		MOVE	WRK-Z72-G	TO	HC03-HKNRY011
+	*		精神科専門		
+		MOVE	SYU-HKNTEN (12)	TO	WRK-Z72
+		PERFORM	800-HENKAN-SEC		
+		MOVE	WRK-Z72-G	TO	HC03-HKNRY012
+	*		放射線治療		
+		MOVE	SYU-HKNTEN (13)	TO	WRK-Z72
+		PERFORM	800-HENKAN-SEC		
+		MOVE	WRK-Z72-G	TO	HC03-HKNRY013

修正内容

(前ページから続く)

+	*	入院料			
+		MOVE	SYU-HKNTEN (14)	TO	WRK-Z72
+		PERFORM	800-HENKAN-SEC		
+		MOVE	WRK-Z72-G	TO	HC03-HKNRY014
+	*	療養担当手当て			
+		MOVE	SYU-HKNTEN (15)	TO	WRK-Z72
+		PERFORM	800-HENKAN-SEC		
+		MOVE	WRK-Z72-G	TO	HC03-HKNRY015
+	*	見出し			
+		PERFORM	3001-MEISAI-HEN-SEC		
	*	合計点数			
		COMPUTE	WRK-GOKTEN	=	SYU-HKNTEN (01)
				+	SYU-HKNTEN (02)

2.300-HC03-HEN-SEC SECTION の途中 (先頭から801行目辺り)を次の内容に修正します。

				+	SYU-HKNTEN (08)
				+	SYU-HKNTEN (09)
				+	SYU-HKNTEN (10)
+				+	SYU-HKNTEN (11)
+				+	SYU-HKNTEN (12)
+				+	SYU-HKNTEN (13)
+				+	SYU-HKNTEN (14)
+				+	SYU-HKNTEN (15)
		MOVE	WRK-GOKTEN	TO	WRK-Z72
		PERFORM	800-HENKAN-SEC		
		MOVE	WRK-Z72-G	TO	HC03-GOKTEN

## 修正内容

3.300-HC03-HEN-SEC SECTION の途中 (先頭から825行目辺り)を次の内容に修正します。

```

      MOVE SPACE TO HC03-HKNRY08
      MOVE SPACE TO HC03-HKNRY09
      MOVE SPACE TO HC03-HKNRY010
+     MOVE SPACE TO HC03-HKNRY011
+     MOVE SPACE TO HC03-HKNRY012
+     MOVE SPACE TO HC03-HKNRY013
+     MOVE SPACE TO HC03-HKNRY014
+     MOVE SPACE TO HC03-HKNRY015
      MOVE ALL "*" TO HC03-GOKTEN
*
*     END-IF

```

4.300-HC03-HEN-SEC SECTION の途中 (先頭から840行目辺り)を次の内容に修正します。

```

*
*     保険適用外編集
PERFORM VARYING IDX-JIHI FROM 1 BY 1
-       UNTIL   IDX-JIHI > 10
+       UNTIL   IDX-JIHI > 15
      MOVE ZERO TO WRK-Z72
      COMPUTE WRK-Z72 = SYU-TGMONEY(IDX-JIHI) +
                    SYU-TGMONEY-TAX(IDX-JIHI)
      PERFORM 800-HENKAN-SEC
-     MOVE WRK-Z72-G TO HC03-JIHIBUN(IDX-JIHI)
+     MOVE WRK-Z72-G TO HC03-JIHIBUN(IDX-JIHI)
*     END-PERFORM
*
*     保険適用外消費税 (再掲)

```

修正内容

5.300-HC03-HEN-SEC SECTION の途中 (先頭から898行目辺り)を次の内容に修正します。

```

*
*   保険適用外分
MOVE   ZERO                TO   WRK-GOKTEN
-      COMPUTE WRK-GOKTEN    =   SYU-TGMONEY (12)
-      +          SYU-TGMONEY-TAX (12)
+      COMPUTE WRK-GOKTEN    =   SYU-TGMONEY (16)
+      +          SYU-TGMONEY-TAX (16)

MOVE   WRK-GOKTEN          TO   WRK-Z72
PERFORM 800-HENKAN-SEC
MOVE   WRK-Z72-G           TO   HC03-HOKENGAI
    
```

6.3001-MEISAI-HEN-SEC SECTION (先頭から981行目辺り)を追加します。

```

*
.
300-HC03-HEN-EXT.
+   EXIT.
+   *
+   *****
+   *   明細見出し編集処理
+   *****
+   3001-MEISAI-HEN-SEC          SECTION.
+   *
+   MOVE   "初・再診料"          TO   HC03-MEISAI (1)
+   MOVE   "医学管理等"         TO   HC03-MEISAI (2)
+   MOVE   "在宅医療"           TO   HC03-MEISAI (3)
+   MOVE   "投      薬"         TO   HC03-MEISAI (4)
+   MOVE   "注      射"         TO   HC03-MEISAI (5)
    
```

		修正内容	
(前ページから続く)			
+	MOVE	"処 置"	TO HC03-MEISAI (6)
+	MOVE	"手 術"	TO HC03-MEISAI (7)
+	MOVE	"麻 酔"	TO HC03-MEISAI (8)
+	MOVE	"検 査"	TO HC03-MEISAI (9)
+	MOVE	"画 像 診 断"	TO HC03-MEISAI (10)
+	MOVE	"リハビリテーション"	TO HC03-MEISAI (11)
+	MOVE	"精神科専門療法"	TO HC03-MEISAI (12)
+	MOVE	"放射線治療"	TO HC03-MEISAI (13)
+	MOVE	"入院料等"	TO HC03-MEISAI (14)
+	MOVE	"療養担当手当"	TO HC03-MEISAI (15)
+	*	明細削除	
+	*	療養担当手当て	
+		IF (SYU-HKNTEN (15) = ZERO ) AND	
+		(SYU-TGMONEY (15) = ZERO ) AND	
+		(SYU-TGMONEY-TAX(15) = ZERO )	
+		MOVE SPACE TO HC03-MEISAI (15)	
+		END-IF	
+	*	.	
+		3001-MEISAI-HEN-EXT.	
+		EXIT.	
+	*	*****	

修正内容

標準提供プログラム ORCHC03V03.CBL を次のような内容で修正しましたので参考にして下さい。

1 .300-HC03-HEN-SEC SECTION の途中 (先頭から791行目辺り)を次の内容に修正します。

		MOVE SYU-HKNTEN (07)	TO WRK-Z72
		PERFORM 800-HENKAN-SEC	
		MOVE WRK-Z72-G	TO HC03-HKNRY07
-	*	検査科	
+	*	麻酔	
		MOVE SYU-HKNTEN (08)	TO WRK-Z72
		PERFORM 800-HENKAN-SEC	
		MOVE WRK-Z72-G	TO HC03-HKNRY08
-	*	X線科	
+	*	検査科	
		MOVE SYU-HKNTEN (09)	TO WRK-Z72
		PERFORM 800-HENKAN-SEC	
-		MOVE WRK-Z72-G	TO HC03-HKNRY09
-	*	その他料	
+		MOVE WRK-Z72-G	TO HC03-HKNRY09
+	*	X線科	
		MOVE SYU-HKNTEN (10)	TO WRK-Z72
		PERFORM 800-HENKAN-SEC	
-		MOVE WRK-Z72-G	TO HC03-HKNRY010
+		MOVE WRK-Z72-G	TO HC03-HKNRY010
+	*	リハビリ	
+		MOVE SYU-HKNTEN (11)	TO WRK-Z72
+		PERFORM 800-HENKAN-SEC	
+		MOVE WRK-Z72-G	TO HC03-HKNRY011
+	*	精神科専門	
+		MOVE SYU-HKNTEN (12)	TO WRK-Z72
+		PERFORM 800-HENKAN-SEC	
+		MOVE WRK-Z72-G	TO HC03-HKNRY012
+	*	放射線治療	
+		MOVE SYU-HKNTEN (13)	TO WRK-Z72
+		PERFORM 800-HENKAN-SEC	
+		MOVE WRK-Z72-G	TO HC03-HKNRY013



修正内容

(前ページから続く)

+	*	入院料			
+		MOVE	SYU-HKNTEN (14)	TO	WRK-Z72
+		PERFORM	800-HENKAN-SEC		
+		MOVE	WRK-Z72-G	TO	HC03-HKNRY014
+	*	療養担当手当て			
+		MOVE	SYU-HKNTEN (15)	TO	WRK-Z72
+		PERFORM	800-HENKAN-SEC		
+		MOVE	WRK-Z72-G	TO	HC03-HKNRY015
+	*	見出し			
+		PERFORM	3001-MEISAI-HEN-SEC		
	*	合計点数			
		COMPUTE	WRK-GOKTEN	=	SYU-HKNTEN (01)
				+	SYU-HKNTEN (02)

2.300-HC03-HEN-SEC SECTION の途中 (先頭から836行目辺り)を次の内容に修正します。

				+	SYU-HKNTEN (08)
				+	SYU-HKNTEN (09)
				+	SYU-HKNTEN (10)
+				+	SYU-HKNTEN (11)
+				+	SYU-HKNTEN (12)
+				+	SYU-HKNTEN (13)
+				+	SYU-HKNTEN (14)
+				+	SYU-HKNTEN (15)
		MOVE	WRK-GOKTEN	TO	WRK-Z72
		PERFORM	800-HENKAN-SEC		
		MOVE	WRK-Z72-G	TO	HC03-GOKTEN

修正内容

3.300-HC03-HEN-SEC SECTION の途中 (先頭から860行目辺り)を次の内容に修正します。

```

        MOVE SPACE TO HC03-HKNRY08
        MOVE SPACE TO HC03-HKNRY09
        MOVE SPACE TO HC03-HKNRY010
+       MOVE SPACE TO HC03-HKNRY011
+       MOVE SPACE TO HC03-HKNRY012
+       MOVE SPACE TO HC03-HKNRY013
+       MOVE SPACE TO HC03-HKNRY014
+       MOVE SPACE TO HC03-HKNRY015
        MOVE ALL "*" TO HC03-GOKTEN
    END-IF
    *
    
```

4.300-HC03-HEN-SEC SECTION の途中 (先頭から875行目辺り)を次の内容に修正します。

```

    *
    * 保険適用外編集
    PERFORM VARYING IDX-JIHI FROM 1 BY 1
-       UNTIL IDX-JIHI > 10
+       UNTIL IDX-JIHI > 15
        MOVE ZERO TO WRK-Z72
        COMPUTE WRK-Z72 = SYU-TGMONEY(IDX-JIHI) +
                        SYU-TGMONEY-TAX(IDX-JIHI)
    PERFORM 800-HENKAN-SEC
-       MOVE WRK-Z72-G TO HC03-JIHIBUN(IDX-JIHI)
+       MOVE WRK-Z72-G TO HC03-JIHIBUN(IDX-JIHI)
    END-PERFORM
    *
    * 保険適用外消費税 (再掲)
    
```

修正内容

5.300-HC03-HEN-SEC SECTION の途中 (先頭から933行目辺り)を次の内容に修正します。

```

*
*   保険適用外分
MOVE   ZERO                TO   WRK-GOKTEN
-      COMPUTE WRK-GOKTEN   =   SYU-TGMONEY (12)
-      +          SYU-TGMONEY-TAX (12)
+      COMPUTE WRK-GOKTEN   =   SYU-TGMONEY (16)
+      +          SYU-TGMONEY-TAX (16)

MOVE   WRK-GOKTEN          TO   WRK-Z72
PERFORM 800-HENKAN-SEC
MOVE   WRK-Z72-G           TO   HC03-HOKENGAI
    
```

6.3001-MEISAI-HEN-SEC SECTION (先頭から1016行目辺り)を追加します。

```

*
.
300-HC03-HEN-EXT.
+   EXIT.
+   *
+   *****
+   *   明細見出し編集処理
+   *****
+   3001-MEISAI-HEN-SEC          SECTION.
+   *
+   MOVE   "初・再診料"          TO   HC03-MEISAI (1)
+   MOVE   "医学管理等"         TO   HC03-MEISAI (2)
+   MOVE   "在宅医療"           TO   HC03-MEISAI (3)
+   MOVE   "投      薬"         TO   HC03-MEISAI (4)
+   MOVE   "注      射"         TO   HC03-MEISAI (5)
    
```

		修正内容	
(前ページから続く)			
+	MOVE	"処置"	TO HC03-MEISAI (6)
+	MOVE	"手術"	TO HC03-MEISAI (7)
+	MOVE	"麻酔"	TO HC03-MEISAI (8)
+	MOVE	"検査"	TO HC03-MEISAI (9)
+	MOVE	"画像診断"	TO HC03-MEISAI (10)
+	MOVE	"リハビリテーション"	TO HC03-MEISAI (11)
+	MOVE	"精神科専門療法"	TO HC03-MEISAI (12)
+	MOVE	"放射線治療"	TO HC03-MEISAI (13)
+	MOVE	"入院料等"	TO HC03-MEISAI (14)
+	MOVE	"療養担当手当"	TO HC03-MEISAI (15)
+	*	明細削除	
+	*	療養担当手当て	
+		IF (SYU-HKNTEN (15) = ZERO ) AND	
+		(SYU-TGMONEY (15) = ZERO ) AND	
+		(SYU-TGMONEY-TAX(15) = ZERO )	
+		MOVE SPACE TO HC03-MEISAI (15)	
+		END-IF	
+	*	.	
+		3001-MEISAI-HEN-EXT.	
+		EXIT.	
+	*	*****	

## 修正内容

標準提供プログラム ORCHCN03.CBL を次のような内容で修正しましたので参考にして下さい。

1. WORKING-STORAGE SECTION の途中 (先頭から230行目辺り)を次の内容に修正します。

```

COPY    "CPSRYACCT. INC" .
*
*   入院請求書
-       COPY "HCN03. INC" .
+       COPY "HCN03A. INC"          REPLACING //HCN03A//
+                                     BY          //HCN03//.
*
*   患者労災保険情報
01 PTRSI INF-REC.

```

2. 2001-HCN03-HEN-SEC SECTION の途中 (先頭から619行目辺り)を次の内容に修正します。

```

*
*   請求内容
PERFORM VARYING      IDX1      FROM 1 BY 1
-          UNTIL      IDX1      > 12
+          UNTIL      IDX1      > 16
          MOVE      SYU-HKNTEN(IDX1)  TO WRK-KINGAKU-Z
          MOVE      WRK-KINGAKU-Z     TO WRK-ZHENSYU12
PERFORM 800-HENKAN-SEC
-          MOVE      WRK-ZHENSYU24    TO HCN03-HKNRYO(IDX1)
+          MOVE      WRK-ZHENSYU24    TO HCN03-HKNRYO(IDX1)
+
*
END-PERFORM
*
*   労災・自賠で患者請求が無い場合、点数表示なし

```

## 修正内容

3.2001-HCN03-HEN-SEC SECTION の途中 (先頭から691行目辺り)を次の内容に修正します。

```

*
*   保険適用外分
COMPUTE WRK-GOKTEN
-       = SYU-TGMONEY (12)
-       + SYU-TGMONEY-TAX (12)
+       = SYU-TOTAL-TGMONEY
+       + SYU-TOTAL-TGMONEY-TAX
*
MOVE   WRK-GOKTEN          TO WRK-KINGAKU-Z
MOVE   WRK-KINGAKU-Z      TO WRK-ZHENSYU12

```

4.2001-HCN03-HEN-SEC SECTION の途中 (先頭から798行目辺り)を次の内容に修正します。

```

MOVE   " (訂正) "        TO HCN03-MIDASHI
END-EVALUATE
*
+   *   見出し
+   *   PERFORM 20011-MEISAI-HEN-SEC
+   *
+   *   印刷用データ出力
MOVE   SPACE              TO PRT-REC
MOVE   SYU-SRYYPD         TO PRT-SRYYPD
MOVE   SYU-PTID           TO PRT-PTID
-   MOVE   "HCN03.red"     TO PRT-PRTID
+   MOVE   "HCN03A.red"    TO PRT-PRTID
MOVE   WRK-PRTNM          TO PRT-PRTNM
MOVE   "1"                TO PRT-SITEKBN
MOVE   HCN03              TO PRT-PRTDATA

```

修正内容

5.20011-MEISAI-HEN-SEC SECTION (先頭から815行目辺り)を追加します。

```

2001-HCN03-HEN-EXT.
EXIT.
*
+
+ *****
+ * 明細見出し編集処理
+ *****
+ 20011-MEISAI-HEN-SEC SECTION.
+ *
+ MOVE "初・再診料"
+ TO HCN03-MEISAI (1)
+ MOVE "医学管理等"
+ TO HCN03-MEISAI (2)
+ MOVE "在宅医療"
+ TO HCN03-MEISAI (3)
+ MOVE "投 薬"
+ TO HCN03-MEISAI (4)
+ MOVE "注 射"
+ TO HCN03-MEISAI (5)
+ MOVE "処 置"
+ TO HCN03-MEISAI (6)
+ MOVE "手 術"
+ TO HCN03-MEISAI (7)
+ MOVE "麻 酔"
+ TO HCN03-MEISAI (8)
+ MOVE "検 査"
+ TO HCN03-MEISAI (9)
+ MOVE "画像診断"
+ TO HCN03-MEISAI (10)
+ MOVE "リハビリテーション"
+ TO HCN03-MEISAI (11)
+ MOVE "精神科専門療法"
+ TO HCN03-MEISAI (12)
+ MOVE "放射線治療"
+ TO HCN03-MEISAI (13)

```

修正内容

(前ページから続く)

```

+      MOVE  "入院料等"
+
+      MOVE  "療養担当手当"
+
+      *
+      * 明細削除
+      * 療養担当手当て
+      IF    ( SYU-HKNTEN (15)   =  ZERO )
+          MOVE  SPACE          TO  HCN03-MEISAI (15)
+      END-IF
+
+      *
+      .
+      20011-MEISAI-HEN-EXT.
+      EXIT.
+
+      *****
+      * 半角全角変換処理
+      *****
    
```



## 修正内容

標準提供プログラム ORCHCN03V02.CBL を次のような内容で修正しましたので参考にして下さい。

1. WORKING-STORAGE SECTION の途中 (先頭から225行目辺り)を次の内容に修正します。

```

COPY      "CPSRYACCT. INC" .
*
*   入院請求書
-   COPY "HCN03V02. INC"   REPLACING //HCN03V02//
+   COPY "HCN03V02A. INC"  REPLACING //HCN03V02A//
                                BY          //HCN03// .
*
*   患者労災保険情報

```

2. 2001-HCN03-HEN-SEC SECTION の途中 (先頭から614行目辺り)を次の内容に修正します。

```

*
*   請求内容
PERFORM VARYING      IDX1  FROM 1  BY 1
-          UNTIL      IDX1  > 12
+          UNTIL      IDX1  > 16
          MOVE      SYU-HKNTEN( IDX1)  TO  WRK-KINGAKU-Z
          MOVE      WRK-KINGAKU-Z      TO  WRK-ZHENSYU12
PERFORM 800-HENKAN-SEC
-          MOVE      WRK-ZHENSYU24      TO  HCN03-HKNRYO( IDX1)
+          *
+          MOVE      WRK-ZHENSYU24  TO  HCN03-HKNRYO( IDX1)
+          *
          END-PERFORM
*
*   労災・自賠で患者請求が無い場合、点数表示なし

```

## 修正内容

3.2001-HCN03-HEN-SEC SECTION の途中 (先頭から687行目辺り)を次の内容に修正します。

```

*
* 保険適用外分
COMPUTE WRK-GOKTEN
-      = SYU-TGMONEY (12)
-      + SYU-TGMONEY-TAX (12)
+      = SYU-TOTAL-TGMONEY
+      + SYU-TOTAL-TGMONEY-TAX
*
MOVE   WRK-GOKTEN      TO WRK-KINGAKU-Z
MOVE   WRK-KINGAKU-Z   TO WRK-ZHENSYU12

```

4.2001-HCN03-HEN-SEC SECTION の途中 (先頭から697行目辺り)を次の内容に修正します。

```

*
* 保険適用外内訳編集
PERFORM VARYING  IDX-JIHI FROM 1 BY 1
-      UNTIL    IDX-JIHI > 11
+      UNTIL    IDX-JIHI > 15
      COMPUTE  WRK-KINGAKU-Z = SYU-TGMONEY(IDX-JIHI) +
      SYU-TGMONEY-TAX(IDX-JIHI)
      MOVE     WRK-KINGAKU-Z   TO WRK-ZHENSYU12
PERFORM 800-HENKAN-SEC
-      MOVE     WRK-ZHENSYU24   TO HCN03-JIHIBUN(IDX-JIHI)
+      MOVE     WRK-ZHENSYU24   TO HCN03-JIHIBUN(IDX-JIHI)
END-PERFORM
*
* 保険適用外消費税 (再掲)

```

修正内容

5.2001-HCN03-HEN-SEC SECTION の途中 (先頭から822行目辺り)を次の内容に修正します。

```

                MOVE      "(訂正)"      TO HCN03-MIDASHI
                END-EVALUATE
+
*
* 見出し
+
*
+
* 印刷用データ出力
MOVE      SPACE          TO PRT-REC
MOVE      SYU-SRYMD      TO PRT-SRYMD
MOVE      SYU-PTID       TO PRT-PTID
-
MOVE      "HCN03V02.red"  TO PRT-PRTID
+
MOVE      "HCN03V02A.red" TO PRT-PRTID
MOVE      WRK-PRTNM      TO PRT-PRTNM
MOVE      "1"            TO PRT-SITEKBN
MOVE      HCN03          TO PRT-PRTDATA
    
```

6.20011-MEISAI-HEN-SEC SECTION (先頭から839行目辺り)を追加します。

```

                2001-HCN03-HEN-EXT.
                EXIT.
+
*
+
* *****
+
* 明細見出し編集処理
+
* *****
+
                20011-MEISAI-HEN-SEC          SECTION.
+
*
+
                MOVE      "初・再診料"
+
+
+
                MOVE      "医学管理等"      TO HCN03-MEISAI (1)
+
+
+
                MOVE      "在宅医療"        TO HCN03-MEISAI (2)
+
+
+
                MOVE      "投          薬"    TO HCN03-MEISAI (3)
+
+
+
                MOVE      "注          射"    TO HCN03-MEISAI (4)
+
                MOVE      "注          射"
    
```

		修正内容	
(前ページから続く)			
+			TO HCN03-MEISAI (5)
+	MOVE	"処 置"	
+			TO HCN03-MEISAI (6)
+	MOVE	"手 術"	
+			TO HCN03-MEISAI (7)
+	MOVE	"麻 酔"	
+			TO HCN03-MEISAI (8)
+	MOVE	"検 査"	
+			TO HCN03-MEISAI (9)
+	MOVE	"画 像 診 断"	
+			TO HCN03-MEISAI (10)
+	MOVE	"リハビリテーション"	
+			TO HCN03-MEISAI (11)
+	MOVE	"精神科専門療法"	
+			TO HCN03-MEISAI (12)
+	MOVE	"放 射 線 治 療"	
+			TO HCN03-MEISAI (13)
+	MOVE	"入 院 料 等"	
+			TO HCN03-MEISAI (14)
+	MOVE	"療養担当手当"	
+			TO HCN03-MEISAI (15)
+	*	明細削除	
+	*	療養担当手当て	
+		IF ( SYU-HKNTEN (15) = ZERO )	
+		AND ( SYU-TGMONEY(15) = ZERO )	
+		AND ( SYU-TGMONEY-TAX(15) = ZERO )	
+		MOVE SPACE TO HCN03-MEISAI (15)	
+		END-IF	
+	*	.	
+		20011-MEISAI-HEN-EXT.	
+		EXIT.	
+	*****		
+	*	半角全角変換処理	
+	*****		

## 修正内容

標準提供プログラム ORCHCN03V03.CBL を次のような内容で修正しましたので参考にしてください。

1.WORKING-STORAGE SECTION の途中 (先頭から223行目辺り)を次の内容に修正します。

```

COPY    "CPSRYACCT.INC".
*
* 入院請求書
-       COPY "HCN03V03.INC"   REPLACING //HCN03V03//
+       COPY "HCN03V03A.INC"  REPLACING //HCN03V03A//
                                     BY          //HCN03//.
*
* 患者労災保険情報

```

2.2001-HCN03-HEN-SEC SECTION の途中 (先頭から610行目辺り)を次の内容に修正します。

```

MOVE    ZERO           TO WRK-KINGAKU-Z
MOVE    SPACE          TO WRK-ZHENSYU-G
*
* 請求内容
-       PERFORM VARYING   IDX1  FROM 1  BY 1
+       UNTIL        IDX1  > 12
+       UNTIL        IDX1  > 16
+       MOVE    SYU-HKNTEN(IDX1)  TO WRK-KINGAKU-Z
+       MOVE    WRK-KINGAKU-Z     TO WRK-ZHENSYU12
+       PERFORM 800-HENKAN-SEC
-       MOVE    WRK-ZHENSYU24     TO HCN03-HKNRYO(IDX1)
+       MOVE    WRK-ZHENSYU24     TO HCN03-HKNRYO(IDX1)
+
*
* END-PERFORM
*
* 労災・自賠で患者請求が無い場合、点数表示なし

```

## 修正内容

3.2001-HCN03-HEN-SEC SECTION の途中 (先頭から683行目辺り)を次の内容に修正します。

```

*
*   保険適用外分
COMPUTE WRK-GOKTEN
-       = SYU-TGMONEY (12)
-       + SYU-TGMONEY-TAX (12)
+       = SYU-TOTAL-TGMONEY
+       + SYU-TOTAL-TGMONEY-TAX
*
MOVE    WRK-GOKTEN          TO WRK-KINGAKU-Z
MOVE    WRK-KINGAKU-Z      TO WRK-ZHENSYU12

```

4.2001-HCN03-HEN-SEC SECTION の途中 (先頭から693行目辺り)を次の内容に修正します。

```

*
*   保険適用外内訳編集
PERFORM VARYING  IDX-JIHI FROM 1 BY 1
-       UNTIL    IDX-JIHI > 11
+       UNTIL    IDX-JIHI > 15
        COMPUTE  WRK-KINGAKU-Z = SYU-TGMONEY(IDX-JIHI) +
        SYU-TGMONEY-TAX(IDX-JIHI)
        MOVE    WRK-KINGAKU-Z    TO WRK-ZHENSYU12
PERFORM 800-HENKAN-SEC
-       MOVE    WRK-ZHENSYU24    TO HCN03-JIHIBUN(IDX-JIHI)
+       MOVE    WRK-ZHENSYU24    TO HCN03-JIHIBUN(IDX-JIHI)
END-PERFORM
*
*   保険適用外消費税 (再掲)

```

修正内容

5.2001-HCN03-HEN-SEC SECTION の途中 (先頭から818行目辺り)を次の内容に修正します。

```

                MOVE      "(訂正)"      TO HCN03-MIDASHI
                END-EVALUATE
+
*
*   見出し
+
*   PERFORM 20011-MEISAI-HEN-SEC
+
*   印刷用データ出力
MOVE      SPACE          TO PRT-REC
MOVE      SYU-SRYYMD     TO PRT-SRYYMD
MOVE      SYU-PTID       TO PRT-PTID
-
MOVE      "HCN03V03.red"  TO PRT-PRTID
+
MOVE      "HCN03V03A.red" TO PRT-PRTID
MOVE      WRK-PRTNM      TO PRT-PRTNM
MOVE      "1"           TO PRT-SITEKBN
MOVE      HCN03         TO PRT-PRTDATA
    
```

6.20011-MEISAI-HEN-SEC SECTION (先頭から835行目辺り)を追加します。

```

                2001-HCN03-HEN-EXT.
                EXIT.
+
*
+
* *****
+
*   明細見出し編集処理
+
* *****
+
                20011-MEISAI-HEN-SEC          SECTION.
+
*
+
                MOVE      "初・再診料"
+
+
+
                MOVE      "医学管理等"
+
+
+
                MOVE      "在宅医療"
+
+
+
                MOVE      "投      薬"
+
+
+
                MOVE      "注      射"
    
```

		修正内容	
(前ページから続く)			
+			TO HCN03-MEISAI (5)
+	MOVE	"処置"	
+			TO HCN03-MEISAI (6)
+	MOVE	"手術"	
+			TO HCN03-MEISAI (7)
+	MOVE	"麻酔"	
+			TO HCN03-MEISAI (8)
+	MOVE	"検査"	
+			TO HCN03-MEISAI (9)
+	MOVE	"画像診断"	
+			TO HCN03-MEISAI (10)
+	MOVE	"リハビリテーション"	
+			TO HCN03-MEISAI (11)
+	MOVE	"精神科専門療法"	
+			TO HCN03-MEISAI (12)
+	MOVE	"放射線治療"	
+			TO HCN03-MEISAI (13)
+	MOVE	"入院料等"	
+			TO HCN03-MEISAI (14)
+	MOVE	"療養担当手当"	
+			TO HCN03-MEISAI (15)
+	*	明細削除	
+	*	療養担当手当て	
+		IF ( SYU-HKNTEN (15) = ZERO )	
+		AND ( SYU-TGMONEY(15) = ZERO )	
+		AND ( SYU-TGMONEY-TAX(15) = ZERO )	
+		MOVE SPACE TO HCN03-MEISAI (15)	
+		END-IF	
+	*	.	
+		20011-MEISAI-HEN-EXT.	
+		EXIT.	
+	*****		
+	*	半角全角変換処理	
+	*****		



修 正 内 容	
処方せん	<p>後発医薬品区分の変更について</p> <p>後発医薬品の使用促進のための環境整備」として4月より後発医薬品への変更可署名欄が設けられました。現行の医薬品マスタでは識別ができないため正しい算定ができませんでしたが、7月末に後発医薬品のある先発医薬品が識別できるようマスタを整備して提供を行います。これに伴い、現行の処方せんプログラムでは先発医薬品であるのに後発医薬品と判断し署名欄が記載されない等不具合が発生します。よって、カスタマイズプログラムは見直しを行う必要があります。また、新たな機能として、後発医薬品を別の後発医薬品へ変更する場合でも署名欄へ記載するという対応を行いました。</p> <p>1. 医薬品マスタの後発医薬品区分を変更しました。  0 : 後発医薬品でない  1 : 後発医薬品である  2 : 後発医薬品がある先発医薬品である (追加)</p> <p>区分「2」を追加することにより先発品に該当する医薬品は、区分「0」と「2」ということとなります。</p> <p>2. 後発医薬品区分「2」のマスタが算定されると誤った記載内容となる場合がありますので区分の判定条件を変更します。  今まで後発医薬品の判断条件を区分「0」でない (NOT = ZERO) としていた場合、区分「2」の先発品も後発品と判断してしまいますので、そのような判断条件は修正する必要があります。</p> <p>3. システム管理の管理番号 1030「帳票編集区分情報」の「後発医薬品への変更可署名」を変更しました。  「0 記載しない」(初期値)  「1 記載する」  「2 記載する(後発)」(追加)</p> <p>「1 記載する」とした場合  後発品が存在する先発品 (ただし、後発変更不可としない) を少なくとも1つ以上算定する場合は、「保険医署名」欄に記載を行います。  「2 記載する(後発)」とした場合  「1 記載する」とした場合の要件と、さらに、後発品 (ただし、後発変更不可としない) を少なくとも1つ以上算定する場合についても「保険医署名」欄に記載を行います。</p>

	修正内容
	<p>4.保険医署名欄記載有無の例です。</p> <p>(1)先発品(後発品が存在しない)のみ算定した場合 「1 記載する」…保険医署名記載しない 「2 記載する(後発)」…保険医署名記載しない 後発医薬品への変更可署名マスタ…保険医署名記載しない</p> <p>(2)少なくとも1つ以上後発品が存在する先発品を算定した場合 「1 記載する」…保険医署名記載する 「2 記載する(後発)」…保険医署名記載する 後発医薬品への変更可署名マスタ…保険医署名記載する</p> <p>(3)後発品のみ算定した場合(後発変更不可の入力なし) 「1 記載する」…保険医署名記載しない 「2 記載する(後発)」…保険医署名記載する 後発医薬品への変更可署名マスタ…保険医署名記載する</p> <p>注意事項</p> <p>マスタ更新データは、7月27日(予定)に提供を行います。 よって、この機能については実際にマスタ更新データが提供され、マスタ更新で適用された後に機能するようになります。 それまでは、一部を除き2.9.1(2.9.0)と同様の動作となりますのでご注意願います。</p> <p>平成18年6月27日に追加修正を行いました。42ページの修正内容もご参照ください。 平成18年7月4日に追加修正を行いました。43ページの修正内容もご参照ください。</p>

## 修正内容

標準提供プログラム ORCHCM19.CBL を次のような内容で修正しましたので参考にして下さい。

1 .WORKING-STORAGE SECTION の途中 (先頭から129行目辺り)を次の内容に修正します。

```

03  FLG-KOUHATU-HEN      PIC 9(01).
03  FLG-KOUHATU-CHK      PIC 9(01).
03  FLG-KOUHATU          PIC 9(01).
+  *---(01.00.19) LINE ADD START -----
+  03  FLG-KOUHATU-1      PIC 9(01).
+  03  FLG-KOUHATU-1-CHK  PIC 9(01).
+  *---(01.00.19) LINE ADD END -----
03  FLG-NAME              PIC 9(01).
*
*  添字領域

```

2 .200211-SYOHOU-INIT-SEC SECTION の途中 (先頭から779行目辺り)を次の内容に修正します。

```

MOVE  ZERO              TO  FLG-KOUHATU-HEN
MOVE  ZERO              TO  FLG-KOUHATU-CHK
MOVE  ZERO              TO  FLG-KOUHATU
+  *---(01.00.19) LINE ADD START -----
+  MOVE  ZERO              TO  FLG-KOUHATU-1
+  MOVE  ZERO              TO  FLG-KOUHATU-1-CHK
+  *---(01.00.19) LINE ADD END -----
*
*  *---(01.00.14) LINE ADD START -----
INITIALIZE              WRK-BIKOU-AREA

```

## 修正内容

3.300-HCM19-HEN-SEC SECTION の途中 (先頭から1520行目辺り)を次の内容に修正します。

```

*
*   後発医薬品変更可
IF   ((FLG-KOUHATU-HEN   =  1 ) OR
-   (SYS-1030-KOUHATUKA = "1")) AND
+   (SYS-1030-KOUHATUKA = "1"
+
+ *---(01.00.19) LINE ADD START -----
+
+   OR "2")) AND
+
+ *---(01.00.19) LINE ADD END   -----
+   (FLG-KOUHATU-CHK     =  1 )
*
*   ドクター
MOVE  SYS-1010-NAME      TO HCM19-HKN1NAME
END-IF
+
+ *---(01.00.19) LINE ADD START -----
+
+ *   後発医薬品の後発医薬品への変更可
+
+ IF   ((FLG-KOUHATU-HEN   =  1 ) OR
+   (SYS-1030-KOUHATUKA = "2")) AND
+   (FLG-KOUHATU-1-CHK   =  1 )
+
+ *   ドクター
+
+ MOVE  SYS-1010-NAME      TO HCM19-HKN1NAME
+
+ END-IF
+
+ *---(01.00.19) LINE ADD END   -----
+
*
.
300-HCM19-HEN-EXT.

```

修正内容

4.31039-KOUHATU-NAME-SEC SECTION の途中 (先頭から2096行目辺り)を次の内容に修正します。

```

                                + 4
        END-IF
        MOVE ZERO                TO FLG-KOUHATU
+   *---(01.00.19) LINE ADD START -----
+   MOVE ZERO                    TO FLG-KOUHATU-1
+   *---(01.00.19) LINE ADD END -----
        *
        .
    31039-KOUHATU-NAME-EXT.
    
```

5.31031-NAIYOU-HENSYU-SEC SECTION の途中 (先頭から2156行目辺り)を次の内容に修正します。

```

        IF FLG-KOUHATU           = 1
        MOVE 1                   TO FLG-KOUHATU-CHK
        END-IF
+   *---(01.00.19) LINE ADD SART -----
+   IF FLG-KOUHATU-1            = 1
+   MOVE 1                       TO FLG-KOUHATU-1-CHK
+   END-IF
+   MOVE ZERO                    TO FLG-KOUHATU-1
+   *---(01.00.19) LINE ADD END -----
        MOVE ZERO                TO FLG-KOUHATU
        *
        .
    
```

修正内容

6.31032-TENSU-HENSYU-SEC SECTION の途中 (先頭から2191行目辺り)を次の内容に修正します。

```

*      後発医薬品の時、表示 (優先)
      IF      SYS-1030-SYOHODSPNAME  NOT =  SPACE
*      後発医薬品区分
-      IF      TNS-KOUHATUKBN      NOT =  ZERO
+ *---(01.00.19) LINE UPD START -----
+ ***** IF      TNS-KOUHATUKBN  NOT =  ZERO
+      IF      TNS-KOUHATUKBN      =  1
+ *---(01.00.19) LINE UPD END -----
      MOVE    TNS-NAME              TO  WRK-TNS-NAME
      COMPUTE KETA                  =  (TNS-YUKOKETA * 2)
      + 1
      MOVE    SYS-1030-SYOHODSPNAME TO  WRK-TNS-NAME(KETA:)
-      ELSE
-      MOVE    1                    TO  FLG-KOUHATU
+ *---(01.00.19) LINE UPD START -----
+ ***** ELSE
+ ***** MOVE    1                    TO  FLG-KOUHATU
+ *---(01.00.19) LINE UPD END -----
      END-IF
      END-IF
*
- *      後発医薬品区分
-      IF      TNS-KOUHATUKBN      =  ZERO
+ *---(01.00.19) LINE UPD START -----
+ *      後発医薬品
+ ***** IF      TNS-KOUHATUKBN  =  ZERO
+ *      MOVE    1                    TO  FLG-KOUHATU
+ ***** END-IF
+ *      後発医薬品がある先発品
+      IF      TNS-KOUHATUKBN      =  2
+      MOVE    1                    TO  FLG-KOUHATU
+      END-IF
    
```

修正内容

(前ページから続く)

```

+ *      後発医薬品
+      IF      TNS-KOUHATUKBN      =      1
+      MOVE    1                    TO      FLG-KOUHATU-1
+      END-IF
+ *---(01.00.19) LINE ADD END -----
+ *      麻薬判定
+      IF      TNS-MADOKUKBN      =      1
+      MOVE    1                    TO      FLG-MAYAKU
    
```

7.20031-WKSYOHOU-INIT-SEC SECTION の途中 (先頭から2645行目辺り)を次の内容に修正します。

```

      MOVE    ZERO                  TO      FLG-KOUHATU-HEN
      MOVE    ZERO                  TO      FLG-KOUHATU-CHK
      MOVE    ZERO                  TO      FLG-KOUHATU
+ *---(01.00.19) LINE ADD START -----
+      MOVE    ZERO                  TO      FLG-KOUHATU-1
+      MOVE    ZERO                  TO      FLG-KOUHATU-1-CHK
+ *---(01.00.19) LINE ADD END -----
      INITIALIZE                    WRK-MEISAI-AREA
      MOVE    ZERO                  TO      FLG-HENSYU
*
    
```

8.200411-SYOHOU-SPAINIT-SEC SECTION の途中 (先頭から2983行目辺り)を次の内容に修正します。

```

      MOVE    ZERO                  TO      FLG-KOUHATU-HEN
      MOVE    ZERO                  TO      FLG-KOUHATU-CHK
      MOVE    ZERO                  TO      FLG-KOUHATU
+ *---(01.00.19) LINE ADD START -----
+      MOVE    ZERO                  TO      FLG-KOUHATU-1
+      MOVE    ZERO                  TO      FLG-KOUHATU-1-CHK
+ *---(01.00.19) LINE ADD END -----
      INITIALIZE                    WRK-MEISAI-AREA
      MOVE    ZERO                  TO      FLG-HENSYU
*
    
```

修正内容

平成18年6月27日追加修正情報 (6 .31032-TENSU-HENSYU-SEC SECTION の途中・の修正を行った後でこの修正を適用します。)  
 9 .31032-TENSU-HENSYU-SEC SECTION の途中 (先頭から2212行目辺り)を次の内容に修正します。

```

***** IF      TNS-KOUHATUKBN      = ZERO
*          MOVE    1                TO  FLG-KOUHATU
*****
-          *      後発医薬品がある先発品
-          IF      TNS-KOUHATUKBN      = 2
-          MOVE    1                TO  FLG-KOUHATU
+          *      点数マスタ更新前
+          IF      SPA-DBUPDKBN        = ZERO
+          *      後発医薬品でない
+          IF      TNS-KOUHATUKBN      = ZERO
+          MOVE    1                TO  FLG-KOUHATU
+          END-IF
+          ELSE
+          *      点数マスタ更新後
+          *      後発医薬品がある先発品
+          IF      TNS-KOUHATUKBN      = 2
+          MOVE    1                TO  FLG-KOUHATU
+          END-IF
+          END-IF
-          *      後発医薬品
+          IF      TNS-KOUHATUKBN      = 1
+          IF      TNS-KOUHATUKBN      = 1
+          MOVE    1                TO  FLG-KOUHATU-1
+          END-IF
* --- (01.00.19) LINE ADD END -----
    
```



修正内容

平成18年7月4日追加修正情報

10 .20021-SRYACCT-SYORI-SEC SECTION の途中 (先頭から2003行目辺り)を次の内容に修正します。

```

        MOVE "key"          TO MCP-PATHNAME
        PERFORM 990-DBCLOSE-SEC
    *
-      MOVE SPA-SRYYMD(7:2)  TO IDX-ACT
+      **** MOVE SPA-SRYYMD(7:2)  TO IDX-ACT
+      MOVE JYURRK-SRYYMD(7:2) TO IDX-ACT
        MOVE ACCT-DAY (IDX-REN IDX-ACT)
                                TO WRK-KAISU
    *
    
```

	修正内容
MONFUNC	<p>データベースアクセス関数「MONFUNC」対応について</p> <p>データベースアクセス関数「MONFUNC」への移行は、システムのメモリ使用量を僅かでも削減し、そのリソースをデータベースシステムなどバックエンドプロセスへ割り当てるために必要な対処と考えます。</p> <p>今までの「MCPSUB」では、COBOLからデータベースアクセス処理を行うために～.ld、～.bdのdb定義に記述されたスキーマの順番に相対番号をつけ、この相対番号によりアクセスするテーブルおよびkeyを決定していました。これをCOBOLで統一的に管理するためにCOPY句「ORCA-DBPATH」を用いて対応していましたが、この為には「ORCA-DBPATH」に全テーブルを記述しておく必要がありました。これにより、各業務で不必要なテーブルであっても定義する必要があり、それにより無駄なメモリが消費されてしまうという状況でした。</p> <p>今回の「MONFUNC」では、COBOLからアクセスするテーブル名およびkey名を直接指定できるようになりましたので～.ld、～.bdには、必要なスキーマのみ記述を行うことで無駄なメモリを消費しなくてもよくなります。</p> <p>dbstub により実行を行うバッチプログラムでは、「MONFUNC」へ移行しなくても、従来の「MCPSUB」で動作します。各ベンダー、ユーザにより作成された診療報酬請求関係プログラムや統計プログラムなどがかなりの数に達しているため～.bdについては当面チューニングを行う予定はありません。ですが、作成されたプログラムは随時「MONFUNC」への対応を進めていただきますようお願いいたします。</p> <p>データベースアクセスファンクション「DBCLOSE」、 「DBCLOSECURSOR」の使用について</p> <p>「MONFUNC」対応に併せてこのことにもご留意願います。</p> <p>データベースにおけるカーソルクローズ用のファンクションとして「DBCLOSE」、 「DBCLOSECURSOR」を使用しています。「DBCLOSECURSOR」は、PostgreSQLのバージョンがアップされた場合（sarge対応版）に対応したものです。sarge対応版におけるPostgreSQL(7.4予定)では、オープンしたカーソルは必ずクローズする必要があるためカーソルクローズ用のファンクションとして追加されたものです。PostgreSQL(7.2)では、明示的にカーソルクローズする必要はありませんでした。</p> <p><b>sa rge対応版では必須となります。</b></p>

## 修正内容

## 修正例

## データベースアクセス関数「MONFUNC」への移行について

データベースのアクセスロジックで使用していたサブルーチン「ORCMCPSUB」(あるいは「MCPSUB」)をすべて「MONFUNC」に統一します。

- 1 .WORKING-STORAGE SECTION の途中を次の内容に修正します。  
ORCMCPSUBで使用する連絡領域を削除します。

```
*
*01 MCPDATA-REC          PIC X(5000).
      COPY "MCPDATA.INC".
-      COPY "CPORCMCP.INC".
+      *****COPY "CPORCMCP.INC".
*
      COPY "MCPAREA".
*
```

## 修正内容

患者情報を取得する部分を例に説明します。

2.900-PTINF-READ-SEC SECTION の途中を次の内容に修正します。

```

900-PTINF-READ-SEC      SECTION.
*
      MOVE      PTINF-REC      TO      MCPDATA-REC
-      MOVE      "DBSELECT"    TO      MCP-FUNC
-      MOVE      "PTINF-KEY"   TO      ORC-DBPATH
-      CALL      "ORCMCPSUB"   USING
-                                     MCPAREA
-                                     ORCMCPAREA
-                                     MCPDATA-REC
+      MOVE      "tbl_ptinf"   TO      MCP-TABLE
+      MOVE      "key"        TO      MCP-PATHNAME
+      PERFORM  910-DBSELECT-SEC
      IF      MCP-RC          =      ZERO
-          MOVE      "DBFETCH"  TO      MCP-FUNC
-          MOVE      "PTINF-KEY" TO      ORC-DBPATH
-          CALL      "ORCMCPSUB" USING
-                                     MCPAREA
-                                     ORCMCPAREA
-                                     MCPDATA-REC
+          MOVE      "tbl_ptinf" TO      MCP-TABLE
+          MOVE      "key"      TO      MCP-PATHNAME
+          CALL      "MONFUNC"  USING
+                                     MCPAREA
+                                     MCPDATA-REC
+          IF      MCP-RC          =      ZERO
-              MOVE      MCPDATA-REC TO      PTINF-REC
-              MOVE      ZERO      TO      FLG-PTINF

```

アクセスするテーブルとパスキーを識別する固定値を ORC-DBPATH へ格納し、サブルーチン ORCMCPSUB を呼び出していました。これを、アクセスするテーブルの名称は MCP-TABLE へ、パスキー名は MCP-PATHNAME へそれぞれ格納し、サブルーチン MONFUNC を呼び出すように変更します。

上記の変更内容では、サブルーチン MONFUNC を呼び出す部分を 910-DBSELECT-SEC セクション (後述)で行っています。

## 修正内容

3.900-PTINF-READ-SEC SECTION の途中を次の内容に修正します。

```
ELSE
  MOVE      1          TO  FLG-PTINF
END-IF
-   MOVE     "DBCLOSECURSOR"  TO  MCP-FUNC
-   MOVE     "PTINF-KEY"      TO  ORC-DBPATH
-   CALL     "ORCMCPSUB"      USING
-                                     MCPAREA
-                                     ORCMCPAREA
-                                     MCPDATA-REC
+   MOVE     "tbl_ptinf"      TO  MCP-TABLE
+   MOVE     "key"           TO  MCP-PATHNAME
+   PERFORM  990-DBCLOSE-SEC
*
.
900-PTINF-READ-EXT.
```

DBCLOSECURSOR の処理でも同様にテーブル名とパスキー名を指定してサブルーチン MONFUNC を呼び出します。  
上記の変更内容では、サブルーチン MONFUNC を呼び出す部分を 990-DBCLOSE-SEC セクション (後述)で行っています。

修正内容

4.993-PTRSIINF-NEXT-SEC SECTION の後に次の内容を追加します。

```

993-PTRSIINF-NEXT-EXT.
EXIT.
*---(01.00.07) LINE ADD END -----
*****
+
+ * テーブル検索処理
+ *****
+
+ 910-DBSELECT-SEC SECTION.
+ *
+ MOVE "DBSELECT" TO MCP-FUNC
+ CALL "MONFUNC" USING
+ MCPAREA
+ MCPDATA-REC
+ *
+
+ 910-DBSELECT-EXT.
+ EXIT.
+ *
+ *****
+ * テーブルクローズ処理
+ *****
+
+ 990-DBCLOSE-SEC SECTION.
+ *
+ MOVE "DBCLOSECURSOR" TO MCP-FUNC
+ CALL "MONFUNC" USING
+ MCPAREA
+ MCPDATA-REC
+ *
+
+ 990-DBCLOSE-EXT.
+ EXIT.
+ *
+ *****
+ * 終了 処理
    
```

910-DBSELECT-SEC セクションと990-DBCLOSE-SEC セクションです。